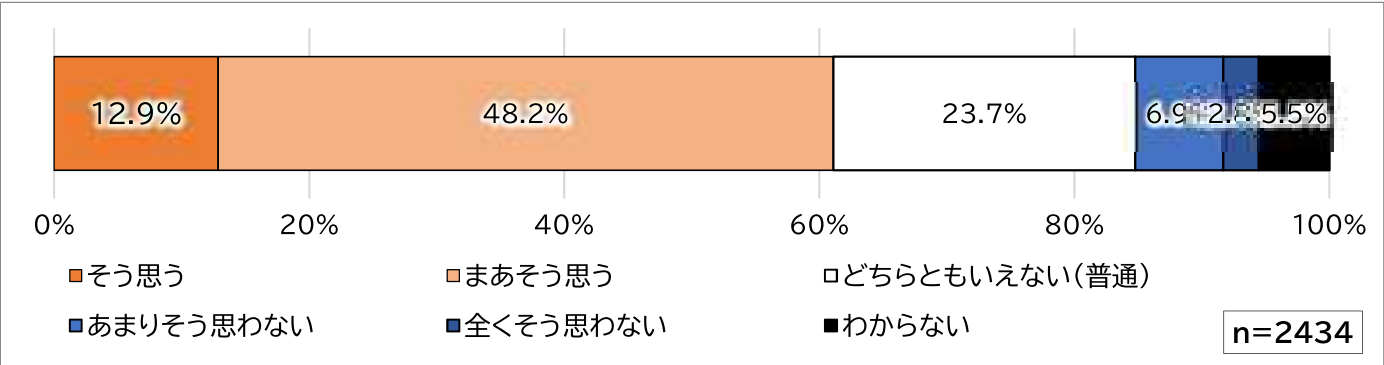


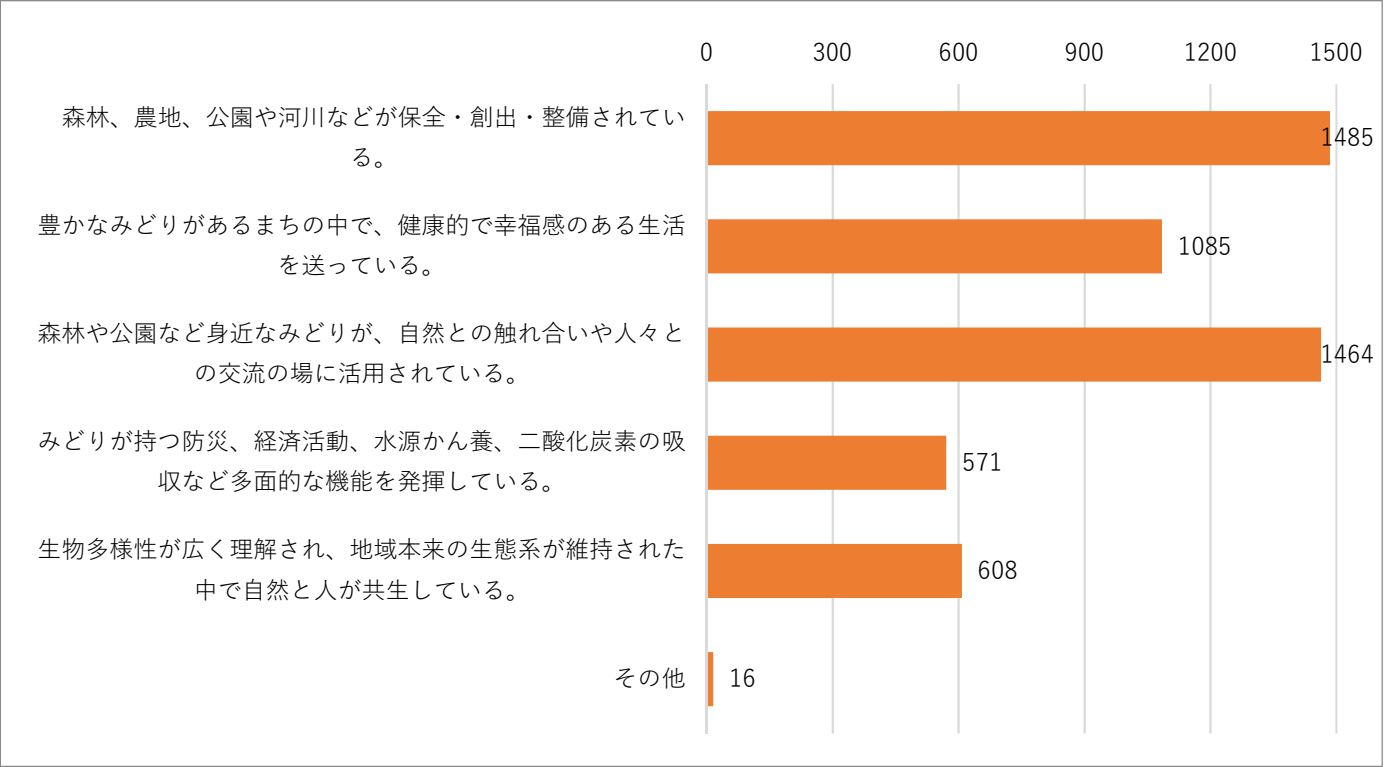
■基本目標⑰「身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち」の実現度

市民の評価点 (5段階評価)	令和7年度
	3.65



■回答の理由

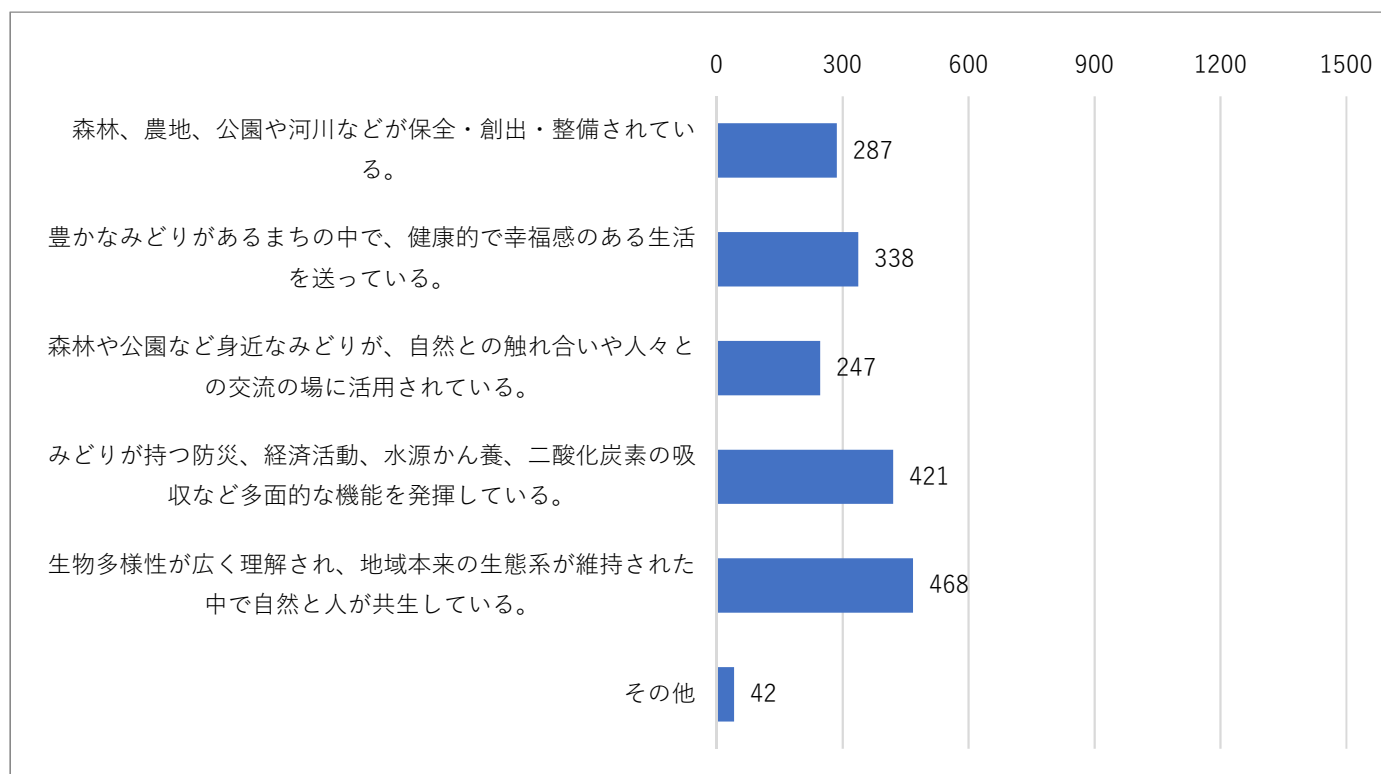
評価されていること(○評価) 計 5,229 件



《その他の意見》

- ・札幌市は国内有数の大都市であるにもかかわらず、近くには山や綺麗な河川が流れている点が非常に良い。
- ・大通公園、百合が原公園の景観は見事なものだと思う
- ・秋にサケが遡上してきているのが毎年楽しみ
- ・犬の散歩で公園をよく利用しますが、緑が多くいやされています。
- ・近くにそれなりに緑豊かな公園があるのは良い。
- ・公園は充実している
- ・自然は人々を元気にする。
- ・実感として感じていないため
- ・花が多い。

課題となっていること(×評価) 計 1,803 件



《その他の意見》

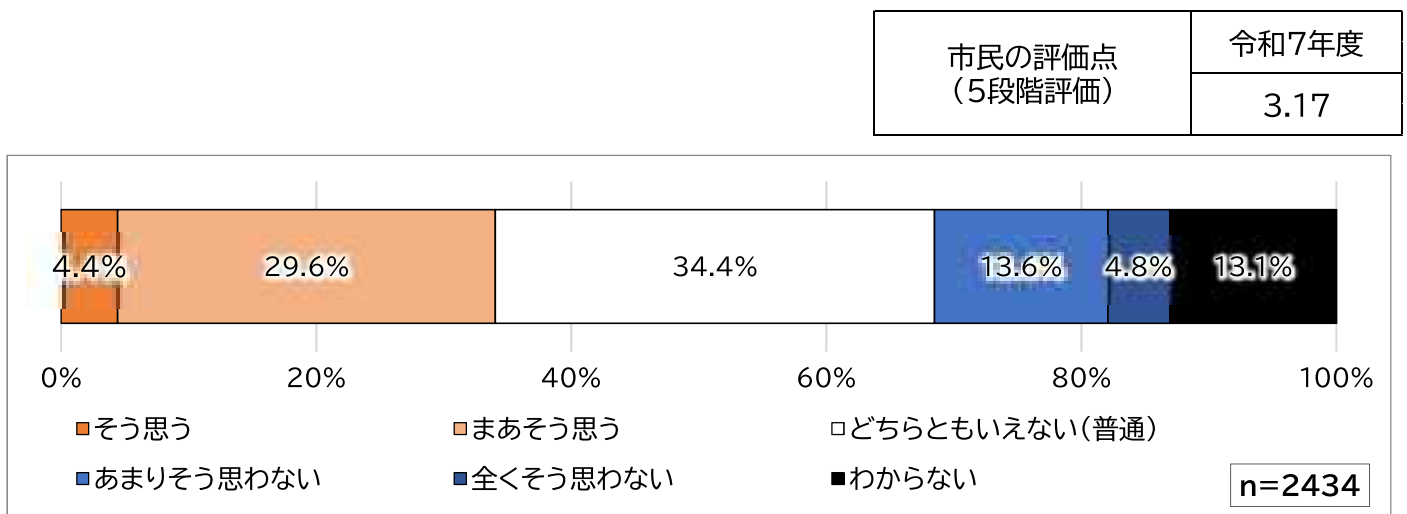
- ・野幌森林公園の施設が老朽化、破損しているのに関わらず整備されていない。
- ・街路樹を維持できないため、苦情が出るとすぐに伐採抜根してしまうため、歯抜けになっている通りがある
- ・創成川などゴミが浮いていて汚い
- ・公園内の整備が行き届いていない(清掃や破損備品の補修など)
- ・現実には、特に近郊部を含めて緑地や森林の減少が目に見えて進行しており...
- ・ヒグマ・エゾシカ対策、よくやっているとありますが、将来を考えると予断を許さない状況では。
- ・メガソーラー等で森林が減少している
- ・公園が汚い、変な人がいる
- ・クマ、キツネが出没している
- ・放置されている所はよく見る、歩道が汚い、住人に整備させるべき。
- ・山を削って熊の住むところが狭くなり市街に出没してる原因になっているのか?と思う。
- ・道の雑草が多すぎる
- ・太陽光パネルが多く自然を壊している

■分析・考察

- ・実現度は3.65と全体平均より高い。
昨年度よりも評価点は0.04ポイント下がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では10代(6.6ポイント)、30代前半(6.8ポイント)、50代後半(6.5ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく上回っており、森林・河川・農園・公園などの保全や整備、森林や公園が整備されていることによる人々の交流の創出などを評価する意見が多くあった。反対に、森林や公園などのみどりによる防災や経済活動や環境への取組、自然と人の共生に対する取組が必要であると考えられる。ただ、昨年度と比べると自然と人との共生についての×評価は5.1ポイント減少した。

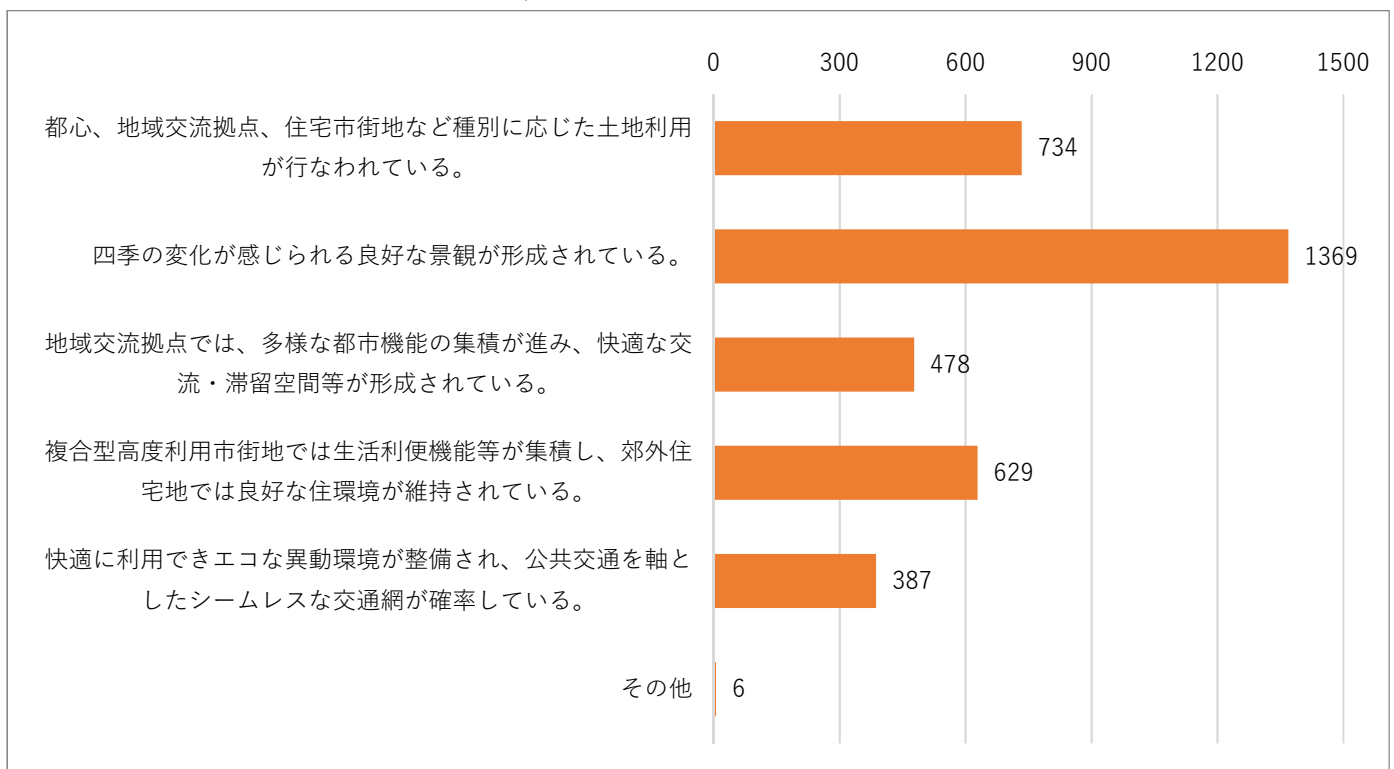
【8. 都市空間分野】

■基本目標⑩「コンパクトで人にやさしい快適なまち」の実現度



■回答の理由

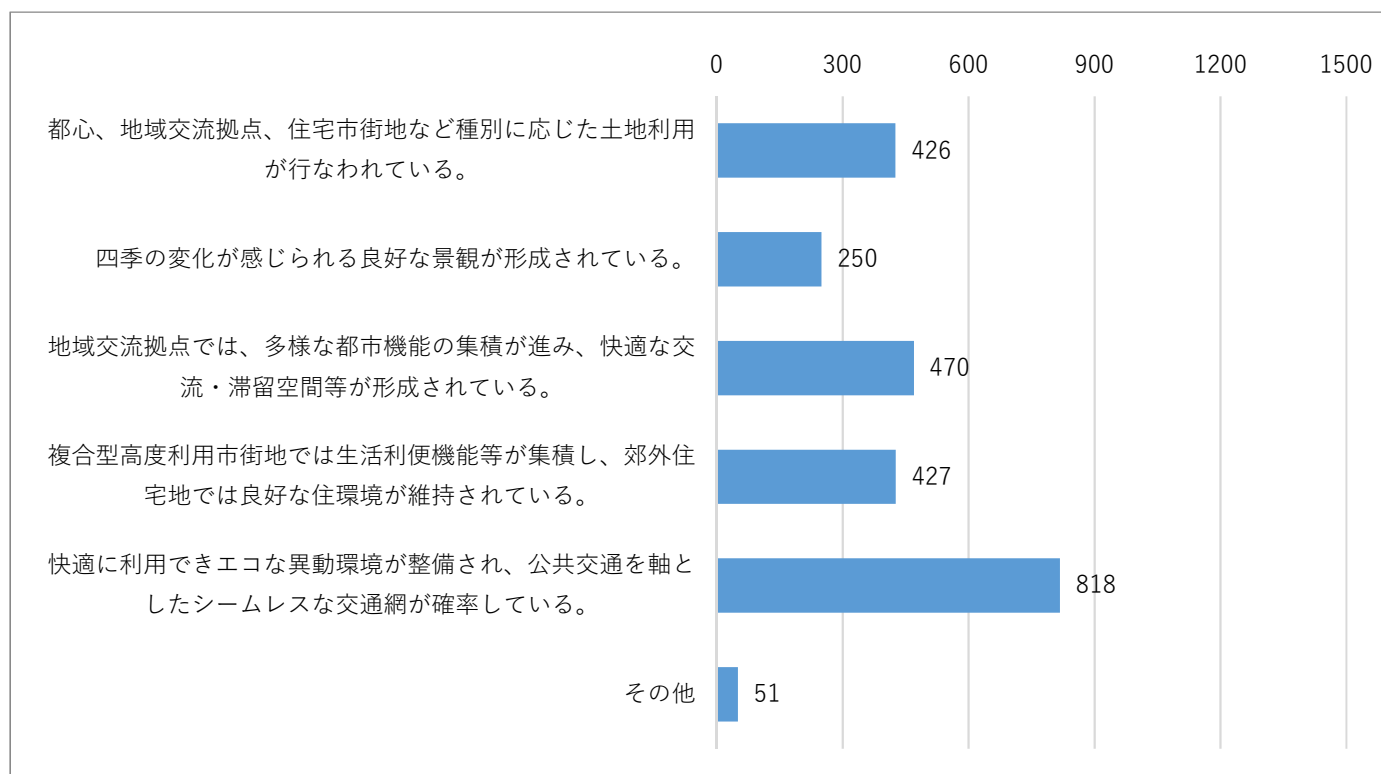
評価されていること(○評価) 計 3,603 件



《その他の意見》

- ・地下鉄東豊線清田延伸を行い、清田から大通まで行ける交通手段があれば良い
- ・障害者にとって住み良い場所作りはやがて健常者にとっても良いのでは？
- ・清田に住んでる人以外は住みやすいと思います。
- ・よくわからない。

課題となっていること(×評価) 計 2,442 件



《その他の意見》

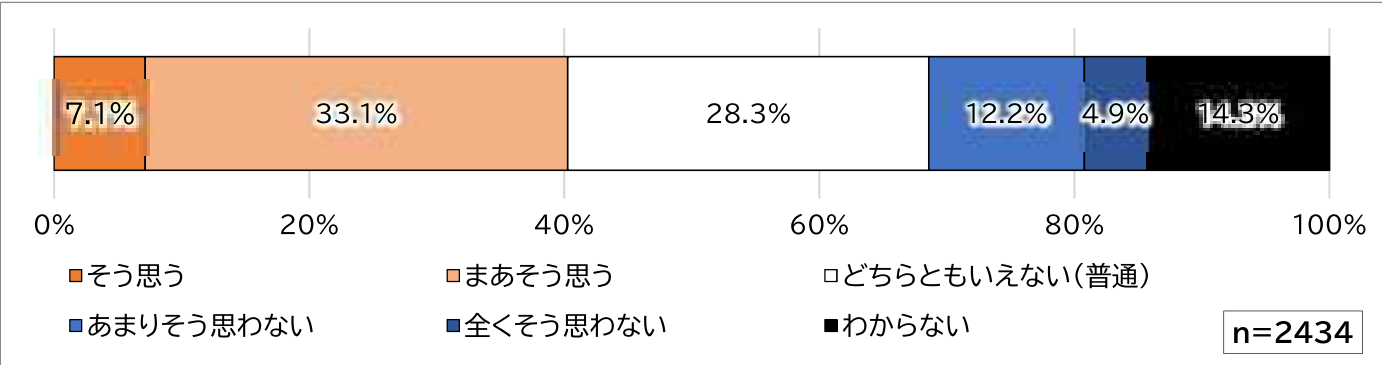
- ・車を持たない人は郊外住宅地では不便なため住む場所が限られる。公共交通機関がやや不便。
- ・10年前から何が改善したか見えない。運転手不足によるバス減便とか減退感しかない。
- ・便利な地域と不便な地域の差が激しい。
- ・公共交通の不便さを感じている。パスやJRは本数も減り、冬はダイヤの乱れも多く頼りない。
- ・丘珠空港のヘリの発着が、爆音で迷惑してる
- ・交通の便が悪い
- ・清田区はJR・地下鉄ともに駅がなくバス大幅減便で不便すぎ
- ・公共交通不足が整ってない
- ・不便なところばかり交流施設があってダメ
- ・郊外の公共交通機関の減少でアクセスしづらい
- ・清田区に行く地下鉄を作るべき。平岡イオンなどに繋げることでより環境が良くなりそう
- ・地下鉄をもっと他の駅と繋げたり端の方まで伸ばさないとシームレスとは言えないと思います。

■分析・考察

- ・実現度は3.17と全体平均より高い。
昨年度よりも評価点は0.06ポイント下がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では10代(13.6ポイント)、20代前半(10.6ポイント)、30代前半(6.6ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を大きく上回っており、良好な景観の形成や、種別に応じた土地利用、都心部・郊外部いずれも良好な住環境が整備されていることなどを評価する意見が多くあった。反対に、エコな移動環境の整備や、シームレスな交通網の確立などが必要であると考えられる。昨年度と比べると『種別に応じた土地利用』(5.1ポイント)、『快適な交流空間の形成』(6.0ポイント)、『都心部・郊外部の良好な住環境の整備』(6.4ポイント)、『エコでシームレスな移動環境の整備』(5.1ポイント)の○評価は減少している。

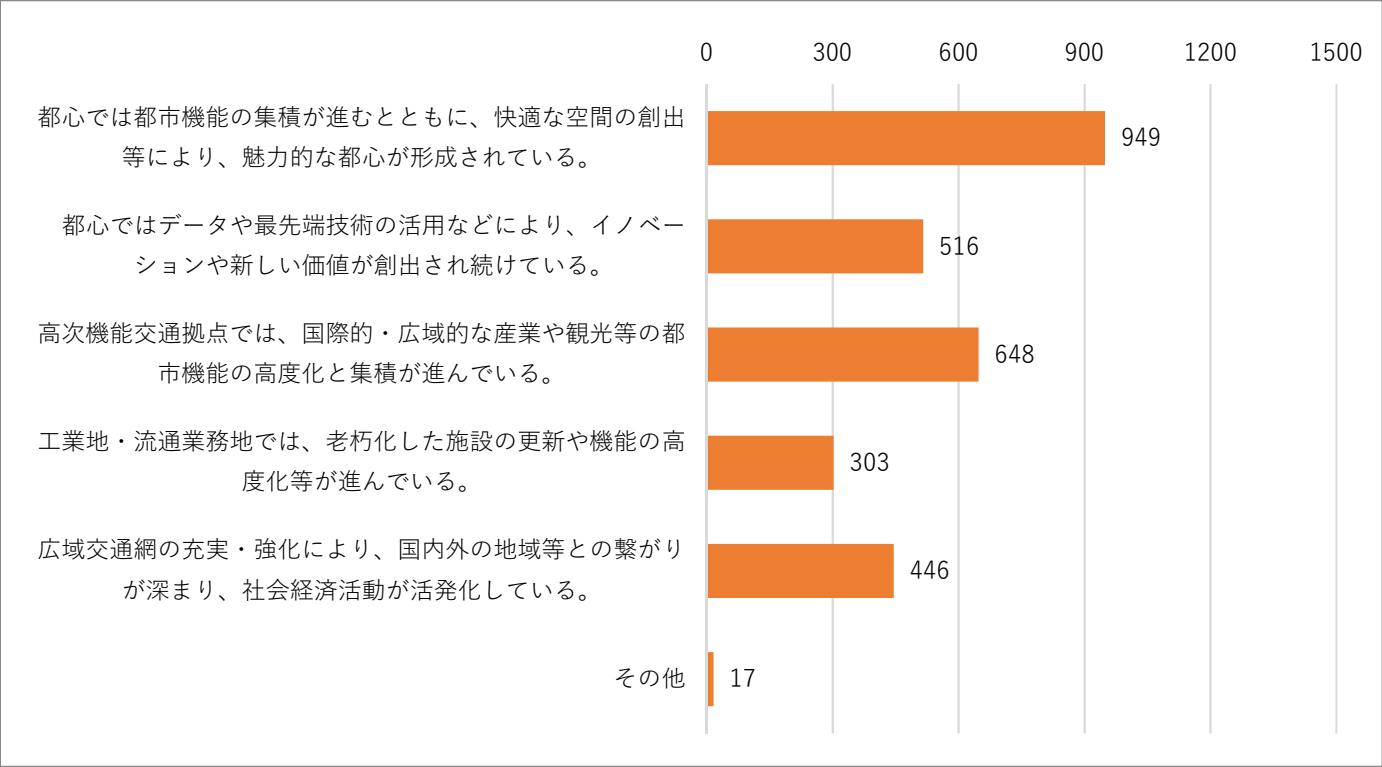
■基本目標⑱「世界を引きつける魅力と活力あふれるまち」の実現度

市民の評価点 (5段階評価)	令和7年度
	3.30



■回答の理由

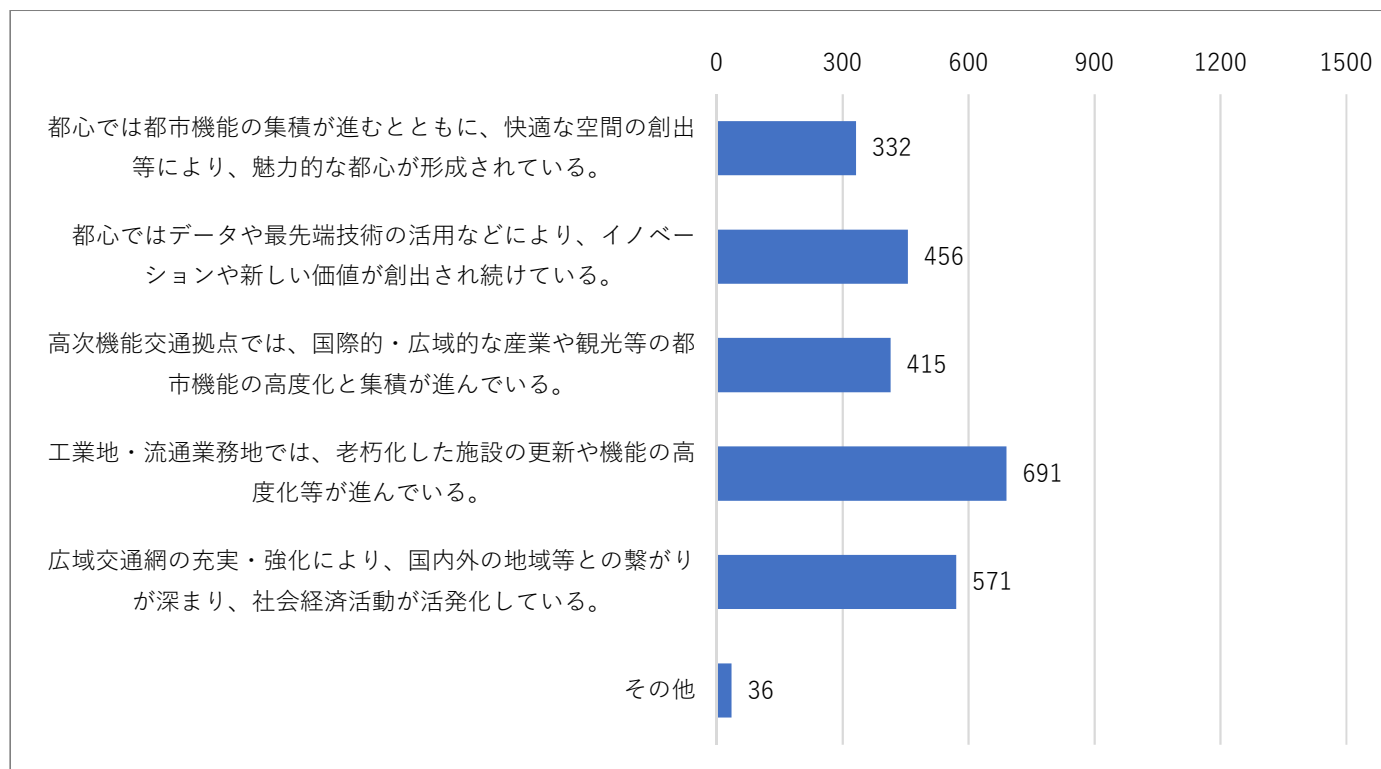
評価されていること(○評価) 計 2,879 件



《その他の意見》

- ・都市化して東京に似ていくのが良いこととは思わない。札幌は札幌の良さを追求すれば良い。
- ・まずは市民を引きつける魅力を世界とのつながりは後で良い
- ・良い店けっこうある
- ・まず世界を引くつけなくていい。日本人が楽しみに来れるような街づくり。日本らしい落ちつきとちょっとしたハイカラさ
- ・e スポーツ世界大会開催されたのが良かった
- ・魅力は日本の文化とかを思うけど、外国人多すぎてあまり感じない。むしろ、国際的な感じ？が魅力になっている？
- ・北海道ならではのイベントが多い

課題となっていること(×評価) 計 2,501 件



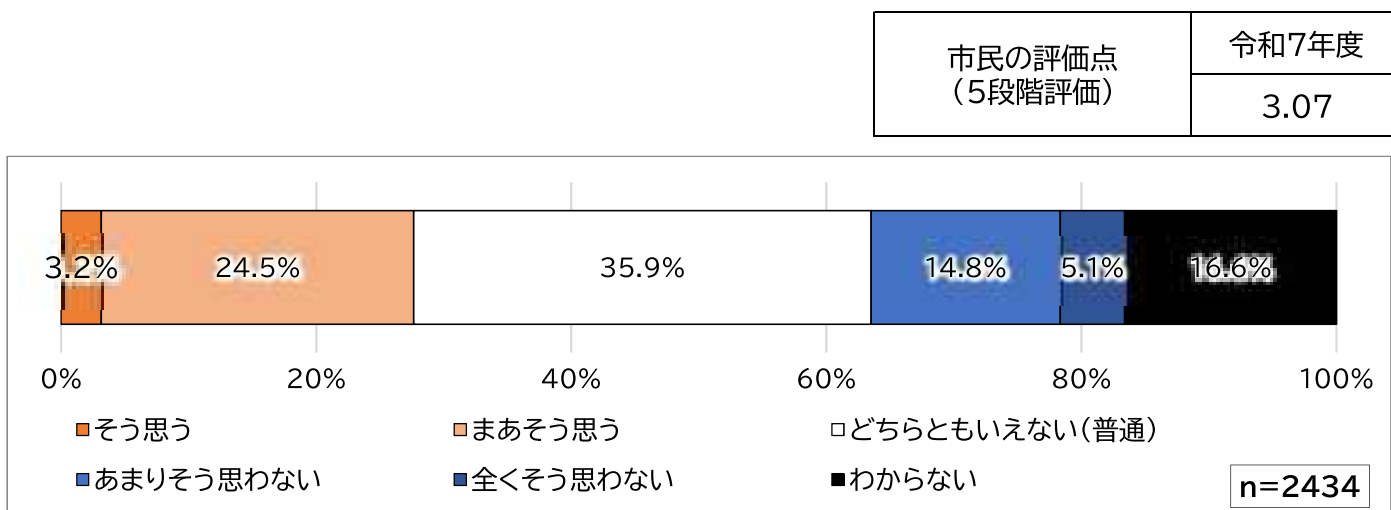
《その他の意見》

- ・世界を引きつける魅力まではないと思う
- ・高次機能交流拠点は観光拠点としては少し魅力に欠ける
- ・札幌市の魅力が雪と平地以外に思いつかないが、世界に向け何を発信しているのか分からない。
- ・世界を見るんじゃなくて今の札幌市民現状をみてほしいので、最先端技術よりも今この不景気を改善するのにお金を使ってほしい
- ・他の自治体との比較となるが、世界を引き付けているイベントが多いのは千歳市（空港含む）と感ずるため。
- ・海外からの観光客が多いからそう思うが、生活環境に入ってこられるのは嫌
- ・地域産業が結局東京にいつてしまう
- ・食材等には恵まれているが、あとは目立つものがない
- ・多くは先人から引き継いだ魅力のおかげなのでは。新たにどんな魅力・活力を創造するのでしょうか？
- ・中央区ばかり開発、発展された札幌市と言えど、外れの方は置いていかれていると感じる
- ・外国人を引きつけているがマナーの悪さ(キャリーケースの路上への放置など)が目立つため、そちらへの対応もすべきだと思うため。
- ・そもそも情報発信が足りない

■分析・考察

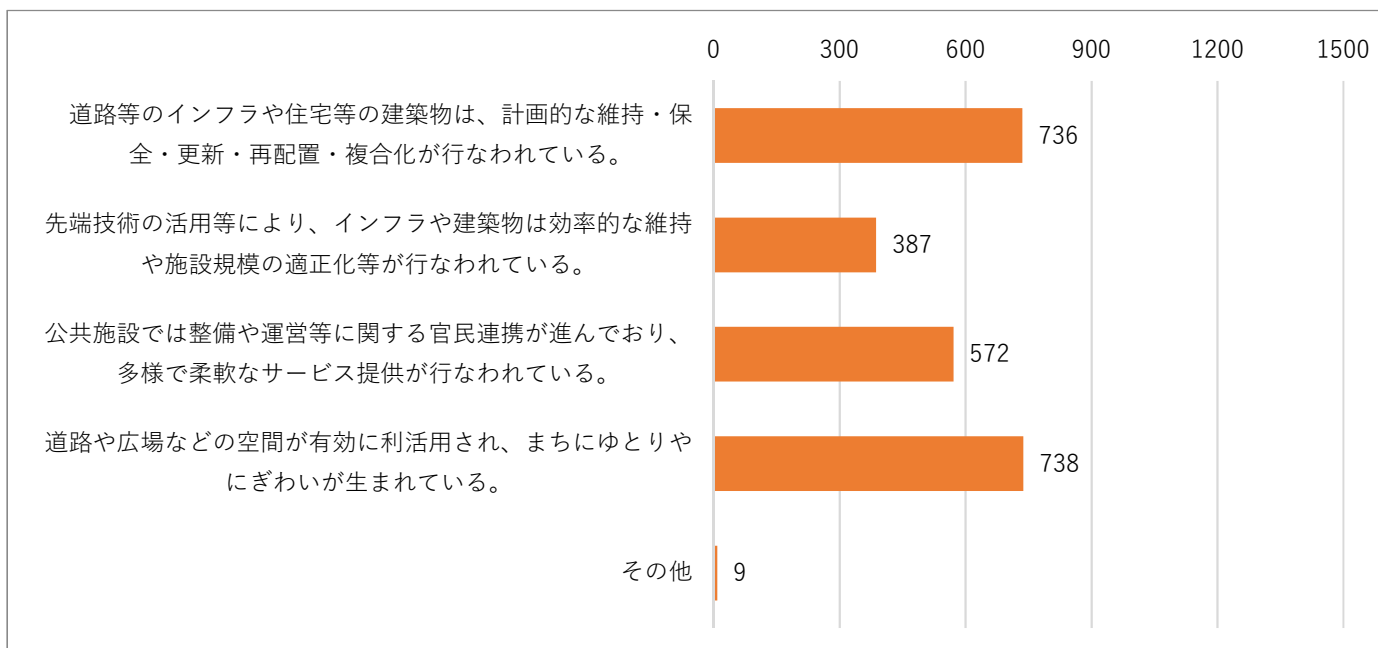
- ・実現度は3.30と全体平均より高い。
昨年度よりも評価点は0.05ポイント上がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では10代(11.1ポイント)、20代前半(14.0ポイント)、20代後半(6.8ポイント)、30代前半(10.6ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価を上回っており、魅力的な都心の形成や、高次機能交通拠点の高度化などを評価する意見が多くあった。反対に、工業地・流通業務地の高度化や、広域交通網の充実・強化などが必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

■基本目標②「都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち」の実現度



■回答の理由

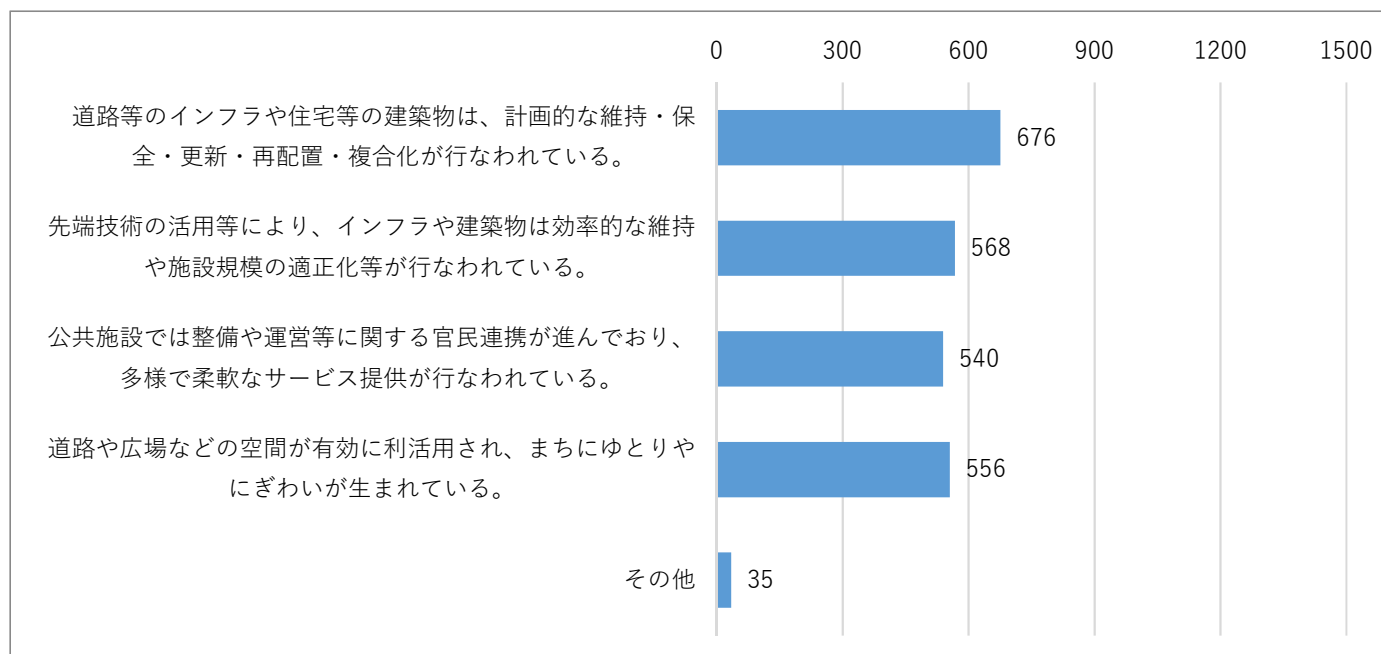
評価されていること(○評価) 計 2,442 件



《その他の意見》

- ・行政が関わると「柔軟なサービス」にはならない。もっと民間を信用して任せれば良い(天下りも止めたほうが良い)
- ・現在のままで良い、他地方の真似をする必要なし
- ・より交通の便が良くなると嬉しい
- ・最近では再開発が進んでおり改善の意欲が見える
- ・平岸は住みよいです
- ・中心はできていると思う
- ・目標の達成進度がどの程度かわからない。
- ・上下水道管の更新
- ・分からない

課題となっていること(×評価) 計 2,375 件



《その他の意見》

- ・人口集中している都市なのに、なぜ公共交通機関の料金が高いのか理解できない。自動車の都市部乗り入れ、都市部の駐車場を規制してないから。
- ・予算の問題もあるだろうが雪害の対策をより強力なものにしてほしい
- ・地下鉄駅などの公共施設は老朽化が激しく進んでおり雨漏り等している箇所が見受けられる、また札幌市役所の老朽化も進んでいる
- ・札幌ドームは失敗！耐震不足の公共設備
- ・道路の保全が悪い
- ・道路や水道の老朽化に不安がある
- ・札幌五輪招致停止により、インフラ更新の機会を逃してしまった。
- ・近年、道路の維持管理がおろそかになっている印象です
- ・予算の関係かわからないが、年度末の雪が残っている時期に工事が多く、道路の状態が悪化していることがわかる4月以降は適切に補修されていないように感じる。
- ・札幌ドーム他の箱物は将来市民の負担にならぬようにすべき。
- ・除雪をなんとかするか、冬季間の車両の駐停車を禁止すべき。また、歩きスマホも危険なので禁止すべき。
- ・公共施設の外の時計はずっと止まって利用されていなかったり、モニュメントが錆びて放置されていたりする

■分析・考察

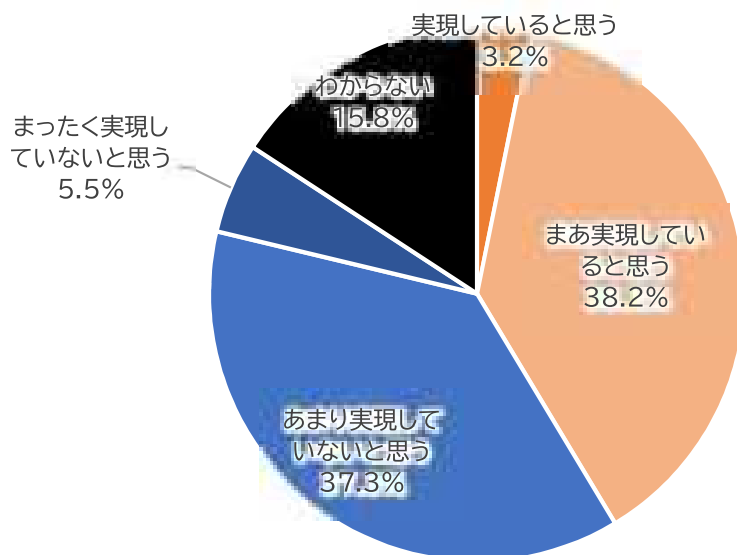
- ・実現度は3.07と全体平均よりやや低い。昨年度よりも評価点は0.03ポイント下がった。
- ・実現度及び○×評価において、性別と子育ての有無による区分で大きな差異は見られなかったが、年齢別では60代前半(5.5ポイント)、60代後半(5.0ポイント)、70代前半(5.1ポイント)の×評価は平均に比べて高く、反対に、10代(15.2ポイント)、20代前半(11.8ポイント)、30代前半(5.6ポイント)の○評価は平均に比べて高い結果となった。
- ・○評価と×評価について、○評価が×評価をやや上回っており、インフラや建築物の維持・保全・更新や、道路や広場などの空間の有効活用などを評価する意見が多くあった。反対に、インフラや建築物の維持・保全・更新などに課題があるという意見も多くあった。インフラや建築物の効率的な維持や施設規模の適正化を図る対応が必要であると考えられる。また昨年度と比べると全体の評価の比率に大きな差は見られない。

問3 まちづくりの重要概念に関する取組についてお聞きします。

■ユニバーサル（共生）に関する質問

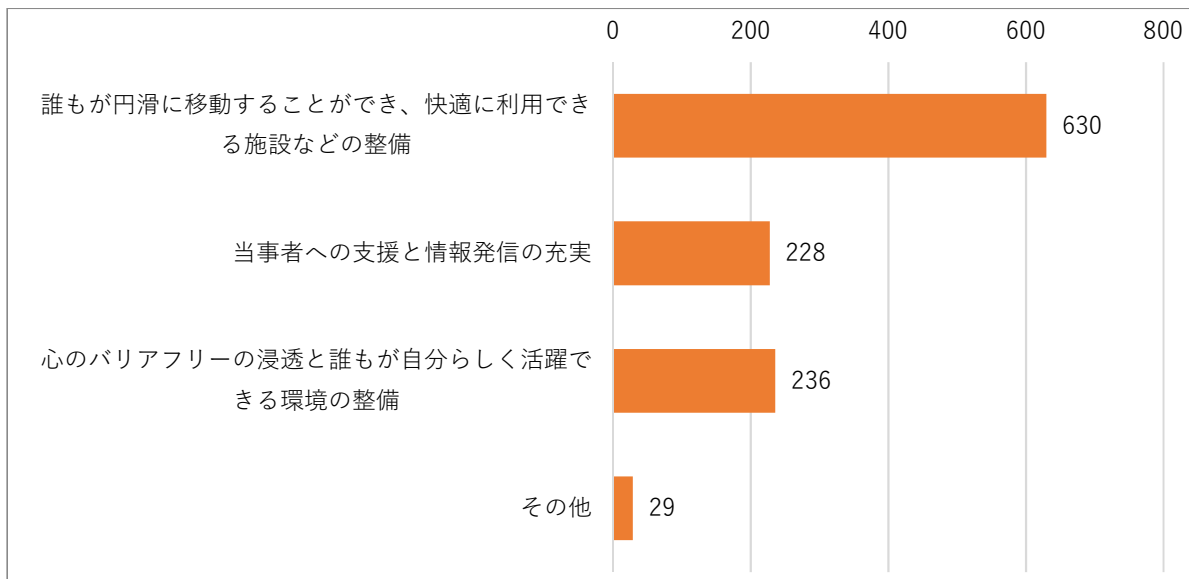
1. 現在札幌市において共生社会が実現していると思うか。

回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	2474	
実現していると思う	79	3.2%
まあ実現していると思う	945	38.2%
あまり実現していないと思う	924	37.3%
まったく実現していないと思う	135	5.5%
わからない	391	15.8%

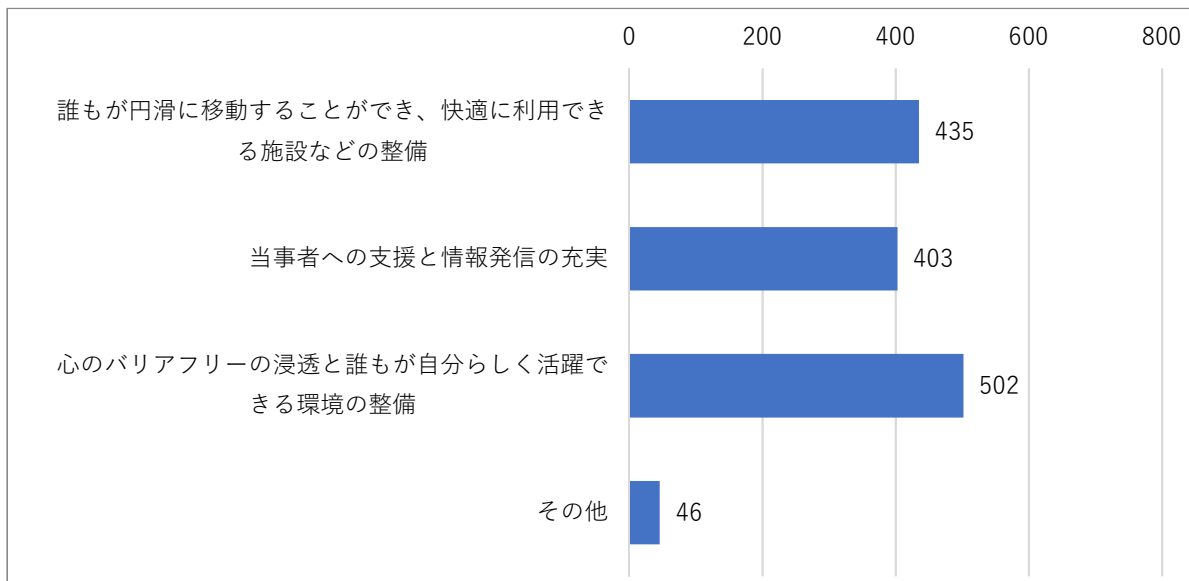


2. 1で答えた理由として、どのような点で共生社会が実現している（または実現していない）と思うか。

【実現していると思う理由】

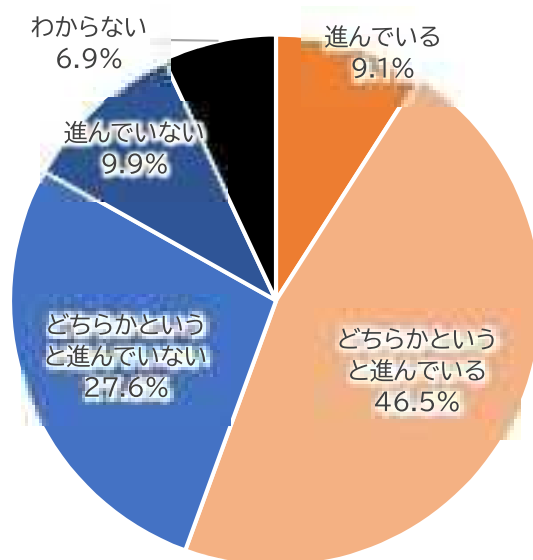


【実現していないと思う理由】



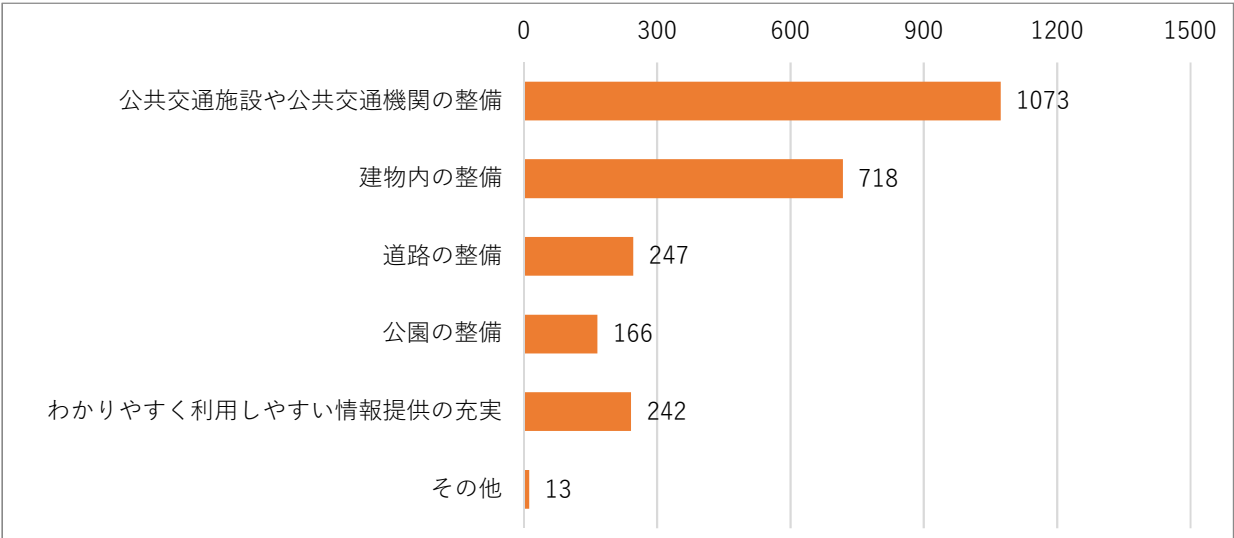
3. 現在の札幌のまちにおける建物、道路、駅、電車等の施設や設備のバリアフリー化が進んでいると感じるか。

回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	2475	
進んでいる	224	9.1%
どちらかというに進んでいる	1151	46.5%
どちらかというに進んでいない	683	27.6%
進んでいない	245	9.9%
わからない	172	6.9%

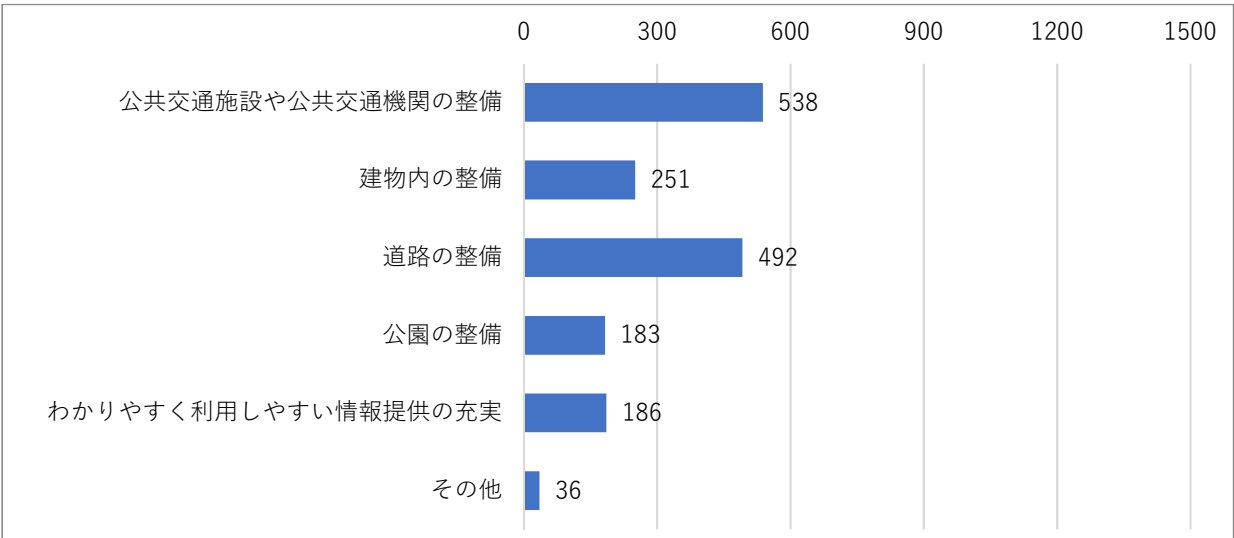


4. 3で答えた理由として、どのような点でバリアフリーが進んだ（または、進んでいない）と思うか。

【進んだと思う理由】

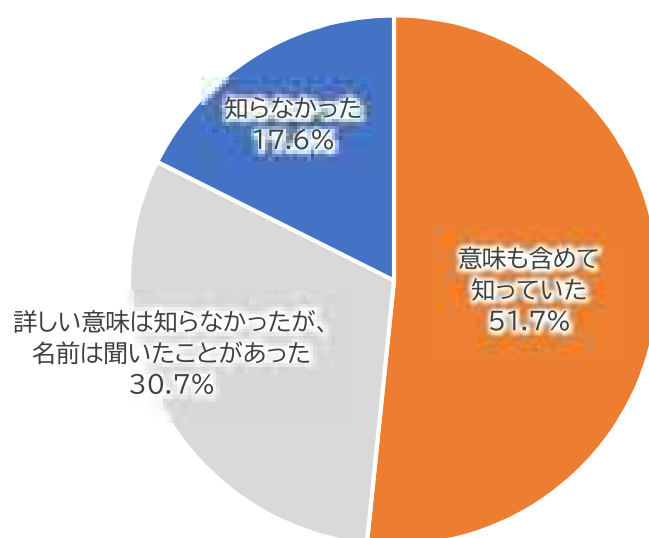


【進んでいないと思う理由】



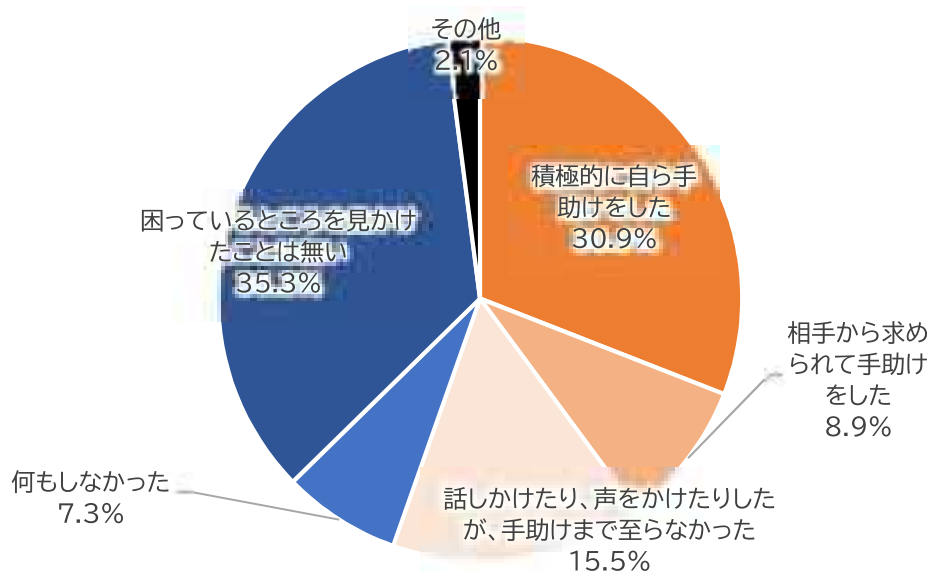
5. 「ユニバーサルデザイン」という言葉を知っていたか。

回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	2453	
意味も含めて知っていた	1267	51.7%
詳しい意味は知らなかったが、名前は聞いたことがあった	754	30.7%
知らなかった	432	17.6%



6. 過去1年くらいの間に、外出の際、高齢者・障がいのある方・妊産婦・乳幼児を連れた方などが困っているのを見かけた際、どのようにしたか。

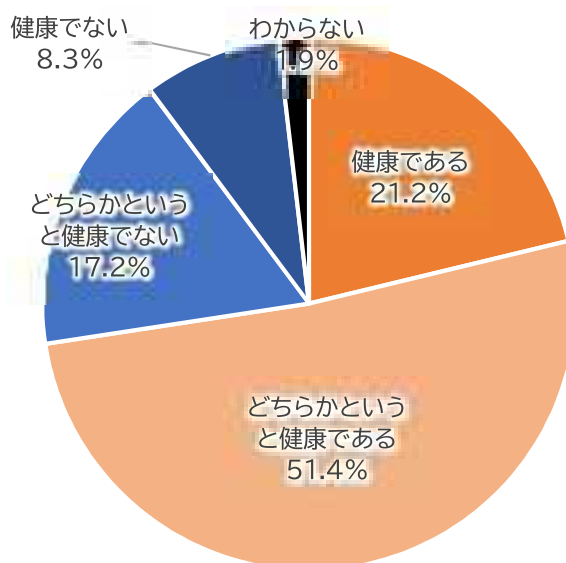
回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	2430	
積極的に自ら手助けをした	752	30.9%
相手から求められて手助けをした	217	8.9%
話しかけたり、声をかけたりしたが、手助けまで至らなかった	377	15.5%
何もしなかった	177	7.3%
困っているところを見かけたことは無い	857	35.3%
その他	50	2.1%



■ウェルネス（健康）に関する質問

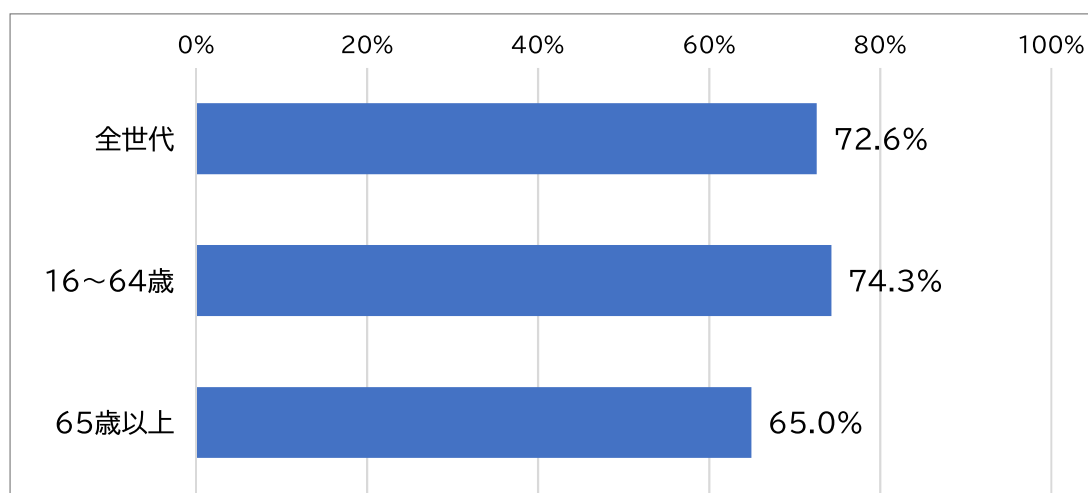
7. 自分自身が健康であると感じるか。

回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	2473	
健康である	525	21.2%
どちらかという健康である	1270	51.4%
どちらかという健康でない	426	17.2%
健康でない	206	8.3%
わからない	46	1.9%



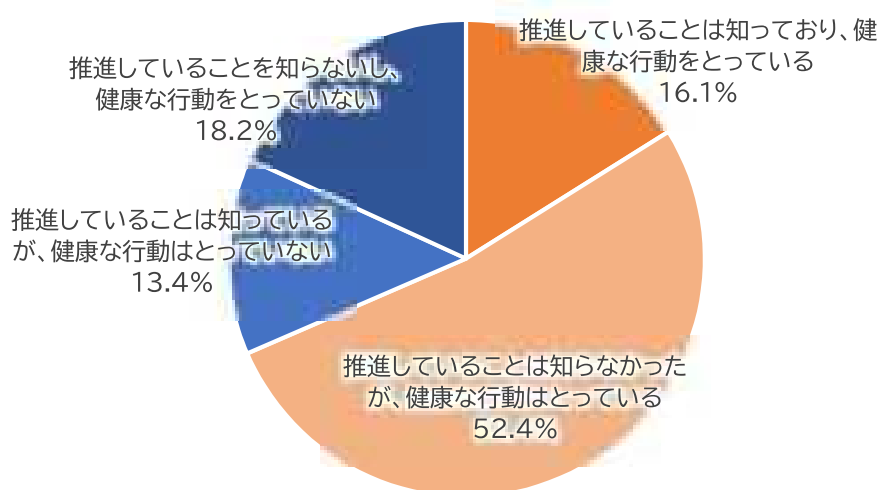
【健康だと思う割合】※「健康である」+「どちらかという健康である」

対象	サンプル数	比率
全世代	1795	72.6
16～64歳	1396	74.3
65歳以上	382	65.0

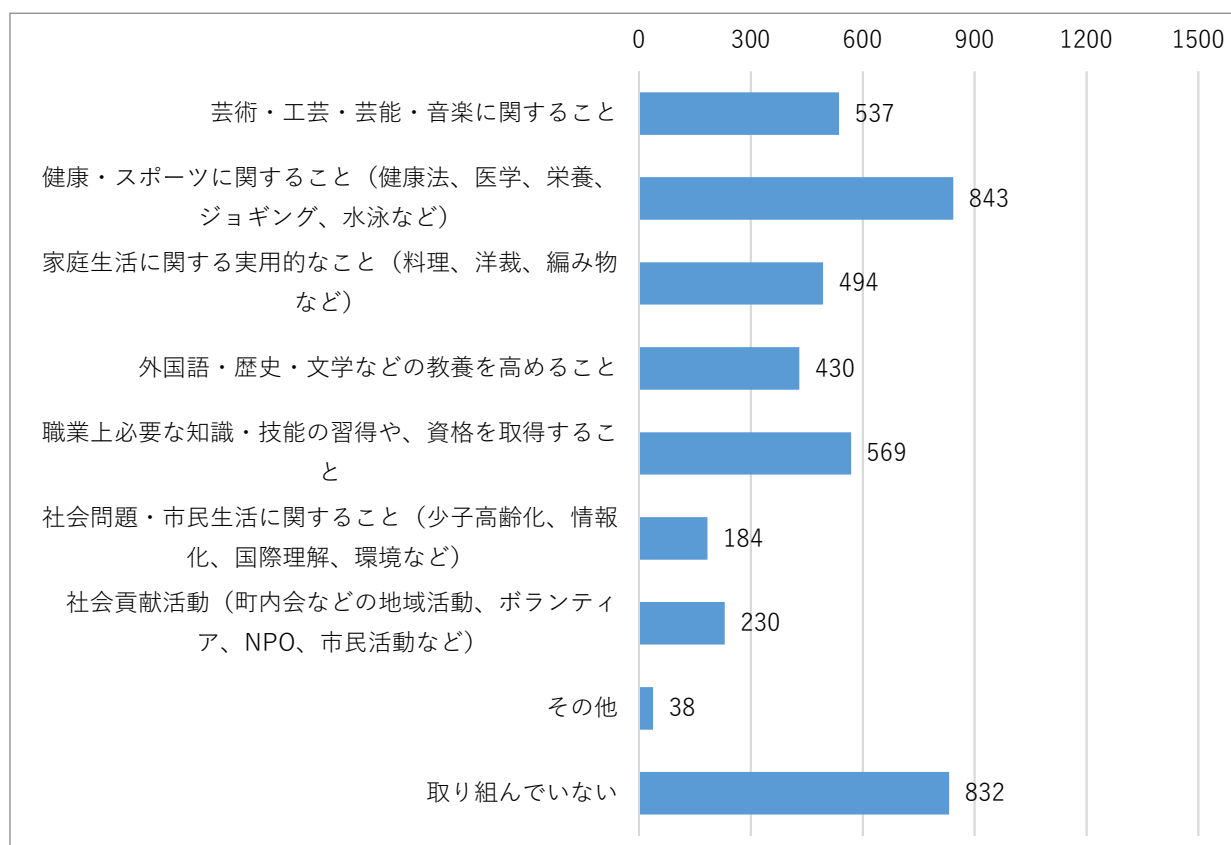


8. 札幌市が「ウェルネス」（健康）を推進していることを知っているか。また、日ごろから意識して健康な行動をとるようにしているか。

回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	2456	
推進していることは知っており、健康な行動をとっている	395	16.1%
推進していることは知らなかったが、健康な行動はとっている	1287	52.4%
推進していることは知っているが、健康な行動はとっていない	328	13.4%
推進していることを知らないし、健康な行動はとっていない	446	18.2%

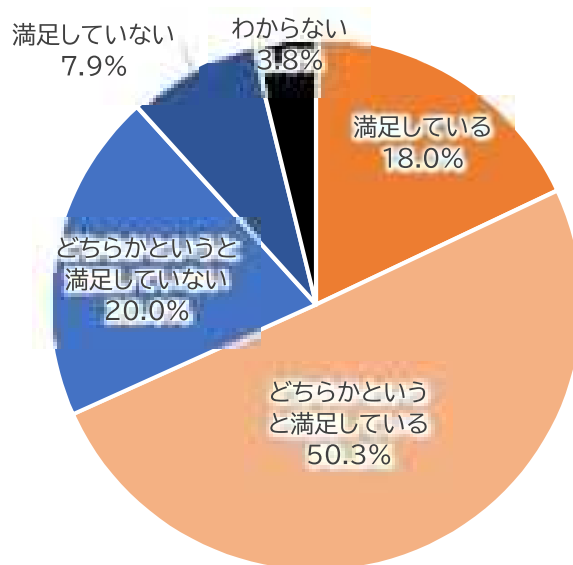


9. 次にあげるもののうち、あなたがいま生涯学習として取り組んで（学んだり、活動したりして）いるものはあるか。



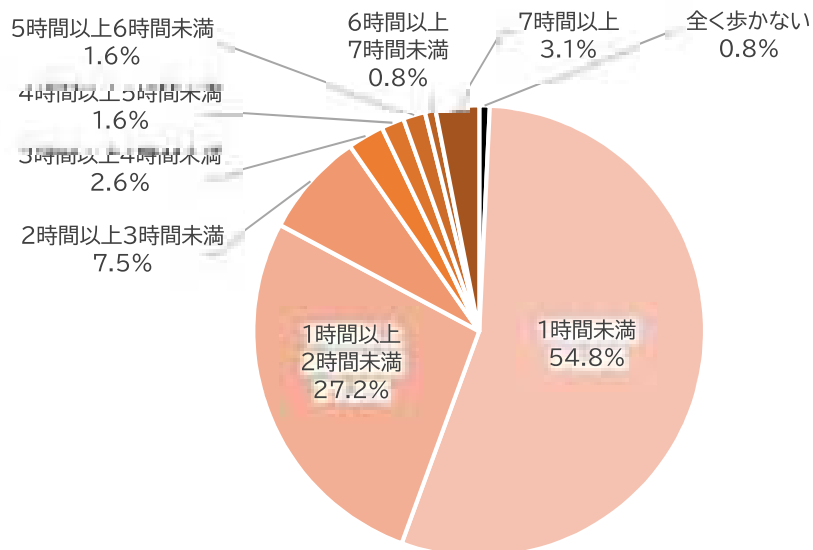
10. 現在の学習や活動の環境に満足しているか。《9で1～8に○をつけた方が対象》

回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	1597	
満足している	287	18.0%
どちらかという満足している	803	50.3%
どちらかという満足していない	320	20.0%
満足していない	126	7.9%
わからない	61	3.8%



1 1. 1日に何分くらい歩いているか。(通勤・通学を含む)

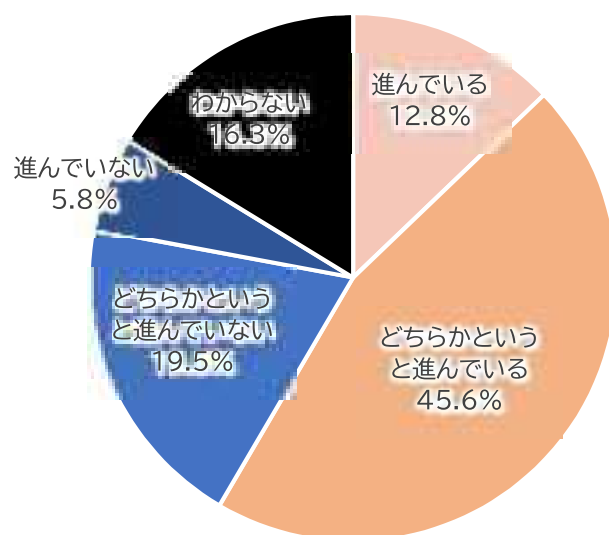
回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	2384	
全く歩かない	18	0.8%
1時間未満	1307	54.8%
1時間以上2時間未満	649	27.2%
2時間以上3時間未満	179	7.5%
3時間以上4時間未満	62	2.6%
4時間以上5時間未満	39	1.6%
5時間以上6時間未満	38	1.6%
6時間以上7時間未満	18	0.8%
7時間以上	74	3.1%



■スマート（快適・先端）に関する質問

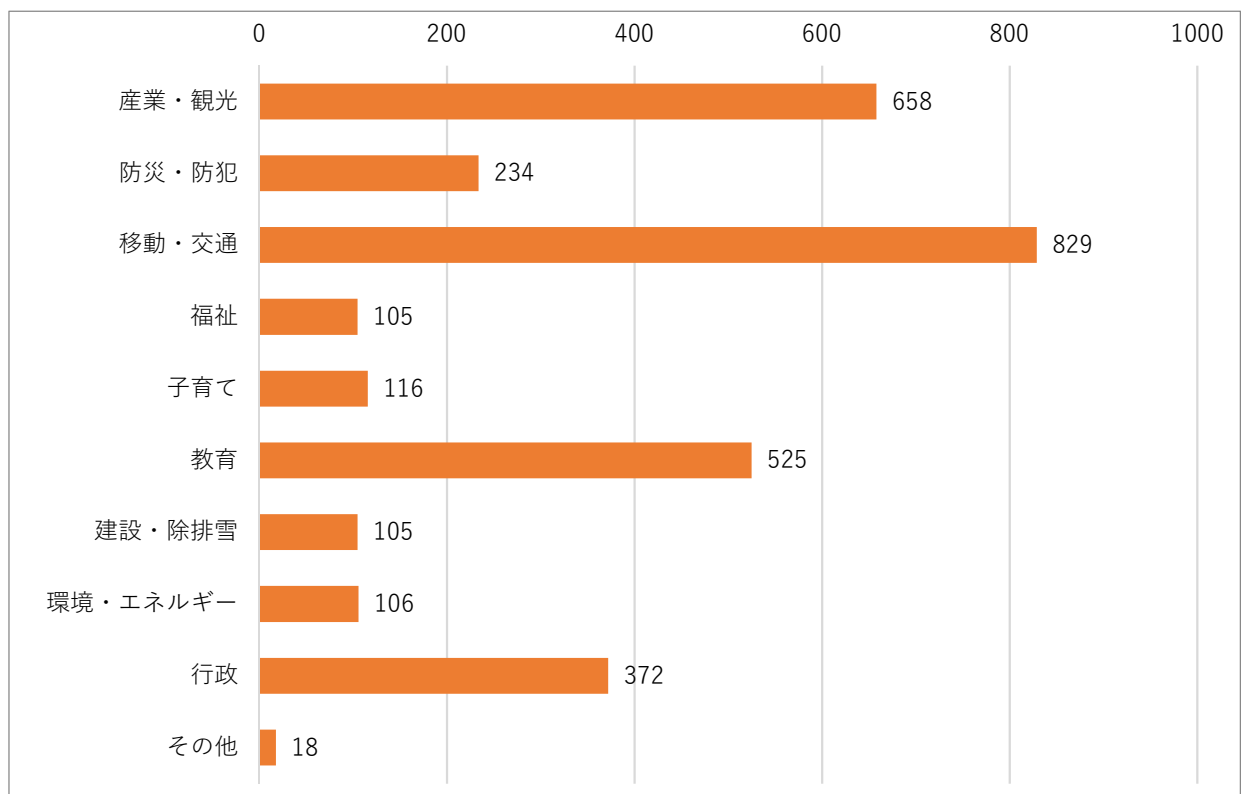
１２．まちのデジタル化が進んでいると感じるか。

回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	2438	
進んでいる	313	12.8%
どちらかというに進んでいる	1112	45.6%
どちらかというに進んでいない	475	19.5%
進んでいない	141	5.8%
わからない	397	16.3%

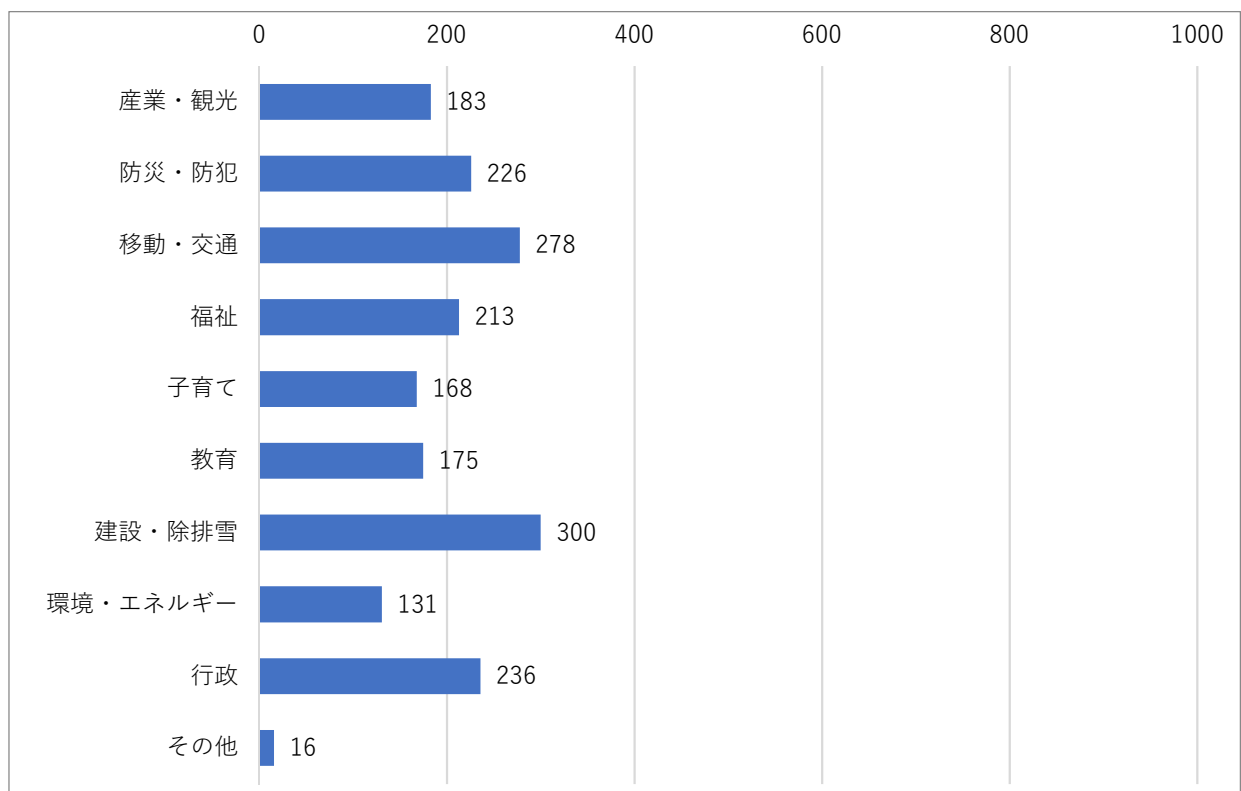


13. 12で答えた理由として、どのような点でデジタル化が進んだ（または、進んでいない）と思うか。

【進んだと思う理由】



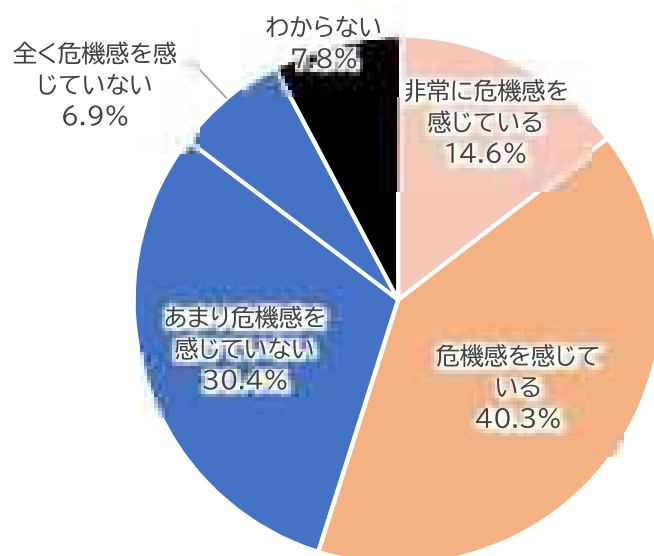
【進んでいないと思う理由】



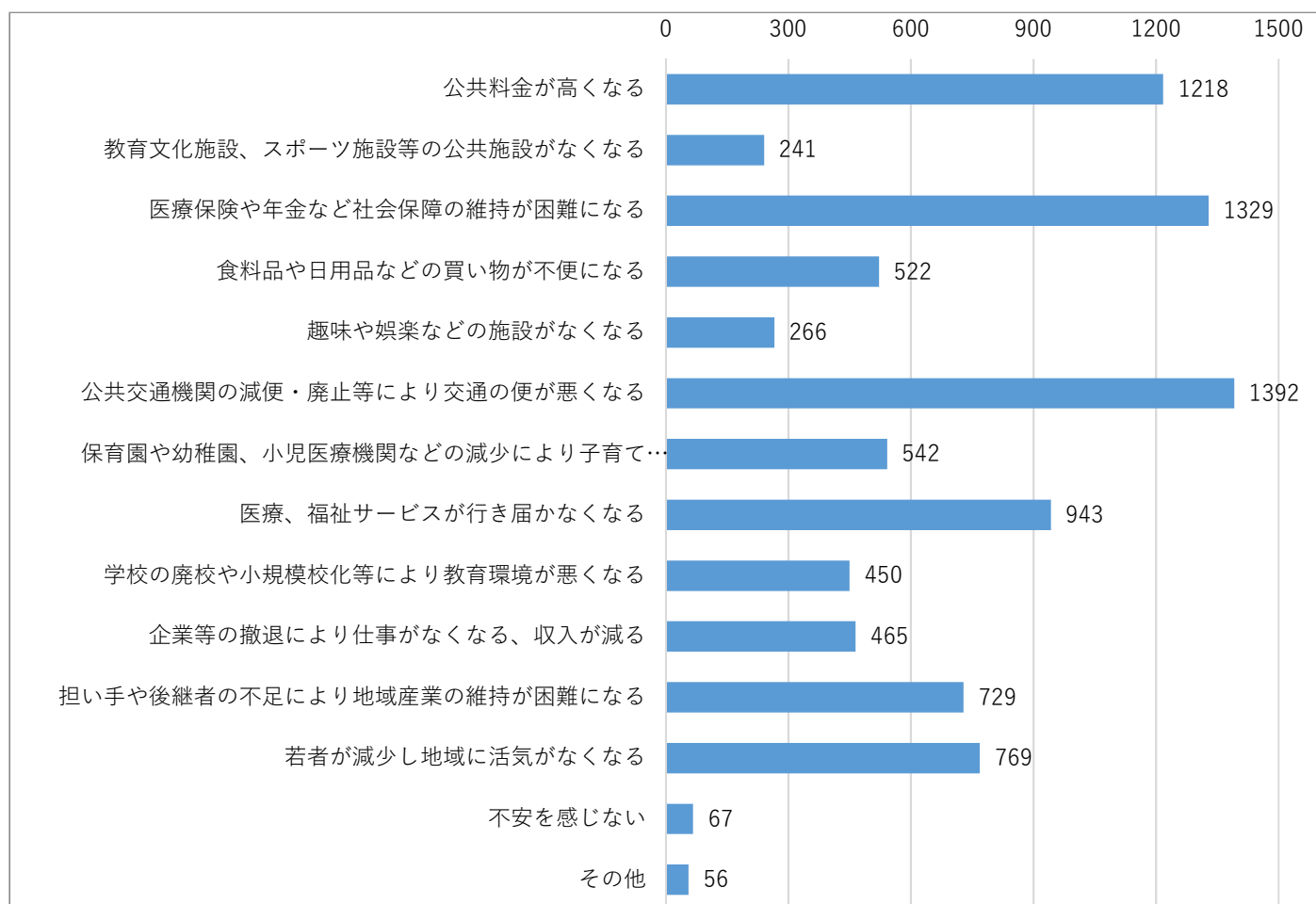
問 4 札幌市の人口減少についてお聞きします。

1. 札幌市の人口が減少することに危機感を感じているか

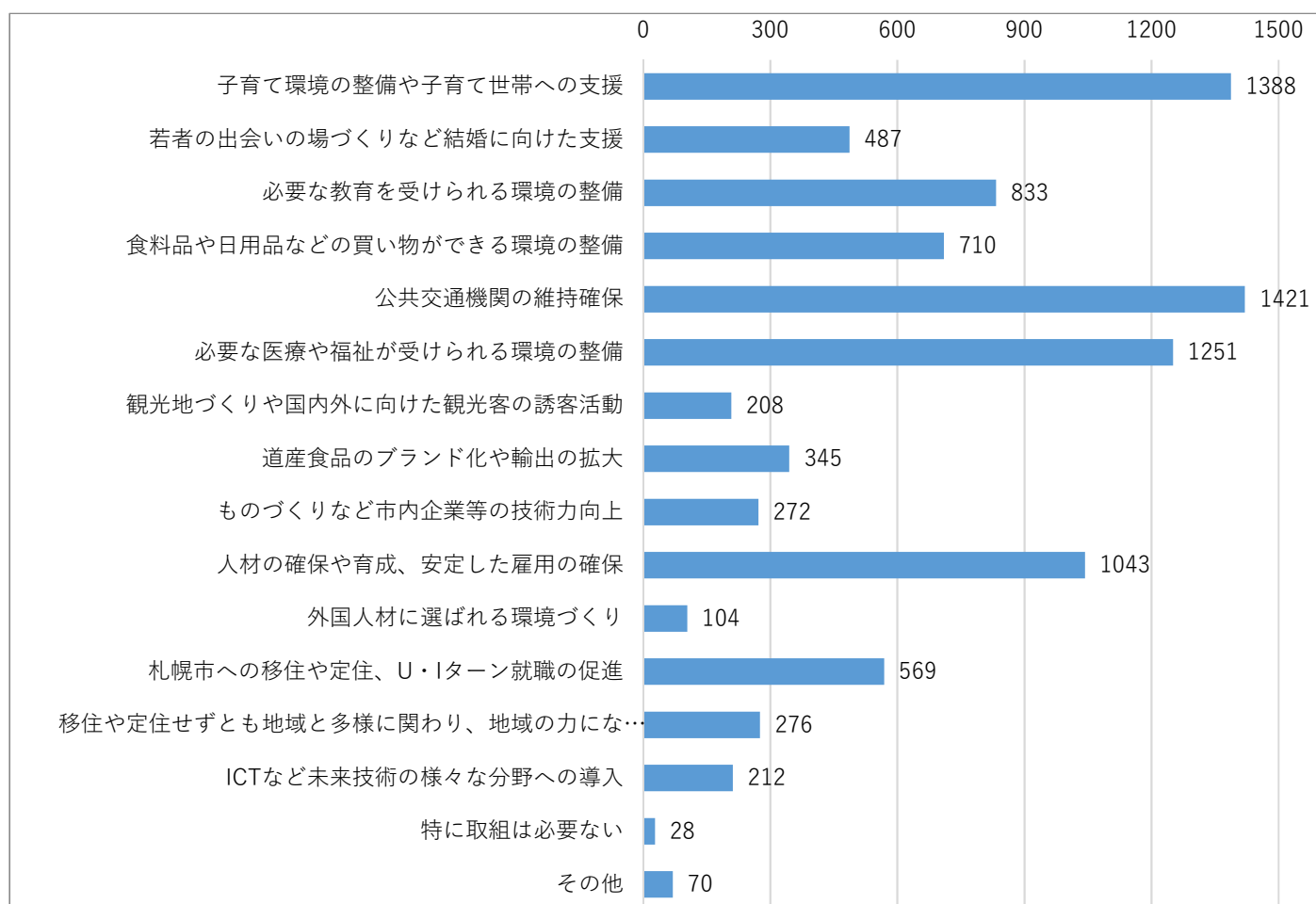
回答選択肢	サンプル数	比率
全 体	2432	
非常に危機感を感じている	354	14.6%
危機感を感じている	981	40.3%
あまり危機感を感じていない	740	30.4%
全く危機感を感じていない	168	6.9%
わからない	189	7.8%



2. 今後、人口の減少が進んだ場合、特にどのようなことに不安を感じるか。



3. 人口が減少しても「誰もが幸せを感じ、希望を実現している、魅力と活力に満ちあふれる未来」を実現するため、今後、特にどのような取組が重要だと思うか。



問5 今後の札幌市のまちづくりにとって重要だと考えることを、ご自由にお書きください。

自由記載において、今後の札幌市のまちづくりについて寄せられたご意見を内容に応じて分類している。また、そのうちの代表的な意見の一部を抜粋の上、分野ごとに掲載する。

なお、複数分野にわたってのご意見があるため、Nと件数の合計は一致しない。また、明らかな誤字については、表現を修正している場合がある。

No.	分野	意見の内容	件数
A-1	子ども・若者	子育て支援	141
A-2		子育て中の労働	4
A-3		保育園・幼稚園・児童館	4
A-4		ひとり親家族	1
A-5		教育環境・学校設備	54
A-6		いじめ・虐待	4
A-7		子どもの医療・福祉	7
A-8		若者への支援・定住	73
A-9		結婚・出産	21
B-1	生活・暮らし	医療・福祉	23
B-2		除排雪	53
B-3		バリアフリー	2
B-4		道路・交通	38
C-1	地域	地域・町内会	8
C-2		多世代間交流	2
C-3		安全・安心	10
C-4		高齢者・障がい者	32
C-5		外国人の移住・労働	41
C-6		国際化・国際交流	2
D-1	安全・安心	災害対策	6
D-2		治安・防犯	5
D-3		冬の対策	12
E-1	経済	企業・産業・観光	37
E-2		食産業	5
E-3		雇用・賃金	36
E-4		消費税・物価高	5

分野	意見の内容	件数
スポーツ・文化	文化・芸術・スポーツ	7
	イベント	9
	オリンピック	7
環境	自然エネルギー	0
	野生動物	3
	ごみ	7
都市空間	公共交通	79
	新幹線延伸	4
	地下鉄延伸	15
	郊外部の開発・発展	5
	公園・運動施設	12
	景観・建物・自然	7
	上下水道などの都市基盤	3
その他	公共施設	18
	まちづくり全般・札幌について	95
	道内市町村の発展・連携	4
	人口減少対策	32
	行政・税金など	56
	情報発信	9
	市民の意識・意見	2
	ペット	3
	政治	4
	アンケートについて	20
	次世代を見据えた街づくり	21
	デジタル化	9
	その他	63

分野1. 子ども・若者

- ・子育てサポートをもっと充実させる。家事代行（掃除・料理・洗濯）、ベビーシッター・キッズシッター、一時保育やファミサポ（短時間だけ預かってもらうやつ）、宅食・ミールキット（献立考えなくていい）、通園・通学の送迎サポート、保育園・小学校とのやりとり代行（書類系とか）などの拡充が、共働き世帯が殆どのため重要と考えます。
- ・労働世帯、子育て世代への支援、学校給食の質の向上
- ・女性も働きながら安心して子育てができる環境。保育園の利用が困難で第二子を諦める人も周りにいます。
- ・人口減少の対策として外国人労働者を勧誘するのではなく、女性が働きながら子育てができるにしたり、子どもがいる家庭に支援をしたりするべきだとおもいます。所得によって給付金がもらえない人が居るのはおかしいと思います。
- ・公共交通機関等で妊婦やご年配の人に席をゆずるなど、個人個人がゆずり合いの意識が低下しているように感じます。あとは、保育園の受入や市役所との連携がもう少しうまくいけば良いと思います。子どもを複数人持つ親としては育休や産休中のサポート、育休を取得しても保育園に入園できないなどしないと子どもが減少する一方だと思っています。もう少し条例や規則を柔軟化し市民のニーズに答えてもらいたいです。
- ・保育園を増やして働きに出れる環境作りをしてほしい。
- ・子育てが充実、子育て世代やシングルマザーにより手厚い対応
- ・地方への分散 札幌は広くなりすぎて行政サービスも分散して政策が行き届かなくなった。厚別区は北広島市へ、北区は石狩市、手稲区は小樽市に移譲して、政策が行き届くようにし札幌市と子育て、教育面で競争させる。道外私立大学附属校を誘致し、道立東西南北高と競わせる。公立進学高が札幌に集中している限り、地方からの若者流出は止まらない。
- ・北見市のように財政難になってからでは遅い。公共施設については人工減少しているため、閉鎖していく必要がある。また学校についても老朽化した場合はすぐに建て直すのではなく、統廃合を積極的に検討すべきである。
- ・学校でいじめがあった時に、都合の悪い情報を隠蔽するのをやめてほしいということです。
- ・子供のいじめ問題をもっと真剣にとりくんでほしい
- ・乳児検診等で子供の発達についての相談や療育へと繋ぐサポートがしっかりされていてその点はとても良いと思うのですが発達の検査、相談で児童精神科に初診の予約をとろうと思っても一年程待つのが常態化しています。また児童発達支援施設（療育先）の質にもムラがあるように思います。発達の支援を受ける子にも個人差があると思いますので各施設にそういった子を受け入れる専門の知識を持った人員を配置出来るような支援が必要だと思います。発達支援の入口を広くしても受け皿が確保されていない現状では通所支援証を交付しただけになってしまうのではないのでしょうか。また私は普段車移動が多くあまり公共の交通機関を使わないのですが、車椅子等でエレベーターを使用される方が不便を感じているように思います。エレベーターを探す不便さも感じてはいますが、特に最近は観光の方も増えキャリーバッグを持った方が多く、なかなか乗れない状況もあるように思います。そういった不便性を感じるとなかなか外出する事自体を苦に感じてしまうのではないかと思います。
- ・高齢者優遇をやめて学生や働く人が報われる環境をお願いします。
- ・学生からの意見を取り入れる取り組みをもっと増やしてみたいと思う。
- ・補助金関係が弱すぎる。結婚資金や子育て資金など補助がしっかりしている年に移住したい。
- ・後期高齢化が進んでいるが、出生率の減少が目につく、出会いの場が必要となり、結婚後、子供の養育費が何よりの問題である。大学までの無償化、子育てをする上で、避けては通れないお金の負担を減らすべきであり、昔のような大家族でも、いま飯を食っていけるようにして欲しい。

分野2. 生活・暮らし分野

- ・救急車がすぐ来るようにして欲しい。30分来ないのは酷すぎる
- ・公共施設のトイレに行く廊下、室内とても狭くて、体の大きい人、ツエをついている人には使用出来ない、白石区役所は古くないのにがっかりである。
- ・社会福祉を増やす事。
- ・難病指定 されているのに毎年 確認 させられるのが嫌だ
- ・車いすの方や、ベビーカーをおしているママさんが移動しやすく暮らしやすい町になるといいなと思う。弱者に寄り添った社会だと素敵だとも思う。
- ・ウェルネスが整うことでユニバーサルスマートも実現出きないと思っています。
- ・電気代、除雪等を始めとした生活支援
- ・愛知県から札幌市に移住して2年経ちましたが、除雪体制が思っていたより良くないと感じており、特に移住してから1年目は札幌で暮らしていけるのかとても不安でした。札幌育ちの方々は慣れっこかもしれませんが、他の都府県から移住してきた方々が札幌に住み続けたいと感じてもらえるように、特に除雪体制の強化は重要だと感じています。
- ・かき分け除雪が負担でしかないです。積雪量はさほどでも無いのに敷地内に大量に大量に圧雪を置いていかれるため、車を出せずに大変困っています 除雪業者に意見申し入れ可能な問い合わせフォームを作ってください
- ・公共料金を安く抑えることが重要であると考えています。札幌市は地価が高いため、地価が安いかつ札幌市近郊の都市（江別市、小樽市、石狩市など）を選んで住む人が多い印象を持っています。地価が高いからこそ公共料金を抑えることで少しでも札幌市内に住む人を確保できれば、市の収入も増えて街が活性化しやすいと思います。また、冬場は除排雪に追われ、大きな予算と労力が費やされていることと思います。効率的な作業の検討や予算を抑える工夫が必要だと思います。豪雪地帯である岩見沢市は、日中にもかかわらず主要道路を通行止めにして除排雪作業を進めています。札幌市は夜中に除排雪していただき大変助かりますが、朝には再び雪が積もっていることも多々ありますので、日中に通行止めにして一気に取り組む方法も良いと思います。日中に作業する分、人件費も削減できるのではないのでしょうか。
- ・除雪やごみの回収、道路の補修など基本的なことをちゃんとやって将来を考えるべきで、穴ぼこの道路、電池の廃棄で遠方まで車で行かせる行政でアドバルーン的な事業はいらない。
- ・更なる共生社会の実現、市民の積極的参画、交通機関の充足、バリアフリーを細部までほどこす
- ・日本語と英語でのアナウンスなど、一部のバリアは減っているが、失語症や認知症の人には分かりにくい。難しい表現でのアナウンスしかない、といったバリアフリーの不十分さは多いと思う。様々なバリアをなくすため、多くの種類の専門家の意見を取り入れるべきだと思う。
- ・住みやすい都市であること。中央区には駅も沢山あり市電もあるが清田区にはなく通学に時間がかかってしまう。通勤、通学に時間をかけるのは上手な時間の使い方だとは思わない。
- ・道路に穴やへこみがなく傾いていないこと
- ・移動のしやすさ
- ・まずは車道、歩道を含めた道路整備が重要と考えます
- ・交通網の充実化
- ・わかりやすい道路表示
- ・交通機関の整備、物価高の対策、様々な職種の福利厚生の見直し
- ・ゴミを捨てない、道路を綺麗にする
- ・交通機関の確保

分野3. 地域分野

- ・町内会の高齢化で班長の当番が回って来ても、出来ない家庭が多く、若い世代に負担がかかっていると思う。町内会のあり方を考えた方がいいと思う。
- ・町内会からの個人情報の洩れを防いで下さい。町内会の広報紙（回らん板）に、新入生・学校・高齢者の個人情報が書かれ、どの家に何人家族が住んでいるのかわかります。→一人ぐらしの相談相手のいない高齢者が分かる→詐欺
- ・テニス、バスケやスケボーができる公園を増やして、子供たちが外で活動しやすいように公園の改善もすめたらよい。・まずは地域を知るべき、地域を活気づけるためには若い世代が町内会に参加していくことが必要。その方法を考えていくべき。・共生するには、障害のある人、ない人区別なく一緒に利用できるように変えていくべき。バリアフリーではなくユニバーサルに変えていくべき。
- ・各町内会のあり方の意識改革 / 当地に居住して五十年になりますが、町内会役員のメンバーに変化なし（旧態依然）
- ・幅広い世代の人たちが手を取り合って支え合いながら暮らせるまちをつくる必要があると思います。
- ・幅広い年齢層が社会参加し孤立しない働きかけをする。
- ・綺麗で安全な街
- ・白石区だからなのかわかりませんが、歩きタバコが多すぎます。子供などにも危険なので取り締まって欲しいです。また、深夜にバイクなどの騒音もひどいです。高い目標を掲げるのはもちろん必要だと思いますが、身近な誰にでも関係のあるようなことを1つずつ解決していことの方がよっぽど重要ではないかと思います。
- ・安心して暮らせるまち
- ・治安維持、公共の福祉の確保等
- ・安全・安心な生活基盤の確保。基本的な生活の保障による心の余裕。
- ・お年寄りが病院や、買い物に行く際に手助けすること（移動手段や付き添い）
- ・人のことを考える町にして、障害者にも目に見えない障害者がいること、そういう人のしせつやあずかることができる町にしてほしいです。あと、発達障害の（大人）病院が少なすぎます。もっと、障害者にやさしくしてほしいです。
- ・札幌を作ってきた高齢者にデジタル化を強制するのはやめて欲しい。お金も掛るし覚えるのも大きなストレス。アナログはエコで健康で災害にも強い手段です。今の高齢者が生きてるうちは、残しておいて下さい。デジタル化は急がなくても、自然にすべてがあたり前の世界になります。子供や孫を見て思います。今はデジタルとアナログの共生をお願いします。やさしい札幌で。
- ・ハイテク、先進化に伴い置いてかれいる高齢者をおいてかない。置いていった高齢者は後世の負担となってしまう。先進化とアナログの両立。建物・お店も改装するにしても移動先の保証や運営の保証をするべき。
- ・外国人観光客に対する対応（マナーが悪い、ゴミをそこら辺にすてるなど）・カスタマーハラスメントへの対応→誰もが安心して心豊かにすごせる・誰もが心の健康を保てるまちづくり→根本をたどれば、賃金のUPや趣味や娯楽についやせる、時間や心のゆとり
- ・外国人の受け入れと環境整備
- ・札幌市に限らず国内全てにおいて言えることだが、外国人よりも日本人、現地の人を優先すること。現在は日本人が殆ど後回しにされて不利益を感じていると思うので。
- ・観光も重要だが、外国人ばかりを優遇することはやめてほしい
- ・更なる国際都市化
- ・海外の方を積極的に受け入れ国際化を図ることにより活性化につなげることが重要だと思います。

分野4. 安心・安全分野

- ・ 増大する災害リスクへのハード・ソフトの備え
- ・ 後手後手、産業を育成する気もなく、災害対策をする事も無く。やる気が無い。観光という割には観光施設に投資も無く。既存の施設を残しているだけ、姉妹都市提携している、ミュンヘンを学ぶべき。ビール、サッカー、肉製品、札幌市のポテンシャルは最高なのに行政の動きが最悪
- ・ 町内の横のつながり 例えば災害の避難時どうしたらいいか不安 身体障害があるので。自分にも少しでも役にたつことあるか心掛けてます
- ・ 防災、人災を含み最近増えている通り魔事件に不安がある。警察や市民活動を通じて市、国がこのような事件の防止に取り組みが大切だ。
- ・ 災害対策の充実
- ・ まずは市民の足を確保すること、運転手不足により、バスの減便により、その地域に居住している人達は不便を感じていると思います。昨年、琴似発寒川を毎日散歩していて、雑木林ほどに育った木が川面近くまであり、ゲリラ豪雨、又は雪融けの頃はどうなるんだろうと不安に思っていたところ、昨年末にばっ採されてホッとしました。災害に強いまちづくりをお願いします。
- ・ 防犯対策
- ・ 犯罪をしっかりと取り締まる。インフラもと整える。まずは命の危険を感じない安心できるまちづくりを。
- ・ 防犯カメラ等の設置を広め、防犯対策の強化
- ・ 外国人が増えるのであれば、犯罪の防止や、交通事故をおこさないように対策してほしい。過度の生活支援はやめてほしい。簡単に運転免許を与えないでほしい。犯罪に対しては厳しくとりしめし、罰にしてほしい。市民が安心に住めるようにしてほしいです。
- ・ 移民政策は慎重な話し合いをお願いしたい。他国の状況・治安の維持を第一優先してほしい。
- ・ 大雪が降った際のインフラの確保。ミドル・シニア世代でも働くことができる職種の幅が広がること。
- ・ 1年で1番事故が多い季節が冬なので、事故を防げるような設備。雪が積もると点字ブロックが見えなくなるので目が不自由な方は冬どうしているのかが気になった。もしそれで困っているなら改善出来る方法があればいいと思う。
- ・ 雪対策をしっかり行う
- ・ 冬の交通手段
- ・ 各地区に特色を活かした魅力ある施設等を作り、市民が楽に各地区を移動できるように交通機関を整える。今のままでは居住区と中央の行き来がしにくい。高齢者や障害者も自由に出かけられるような福祉タクシーの充実や雪に強い交通機関の充実を望んでいます。また衣食住の生活スタイルに札幌ならではのブランドがもっとあると良い。この街に来ないと経験できない、手に入らないものが少ないと思う。
- ・ 冬の市のすなのまきすぎ
- ・ 冬の雪対策、除雪、排雪の徹底。緑あふれる、札幌、地下鉄網の拡充。・ 子供達が安心して、スポーツが出来る広場。
- ・ 雪の有効活用
- ・ 冬季間の雪による不便さが年々増している。若いころは体力もあり子供もいて大丈夫だったが75歳になり夫婦二人になり除雪が大変で行動が制限されるのが不便。公共の道路などで特に。
- ・ 冬期雪対策。何を持続可能にしたいのか具体的な意味がわからない。
- ・ 特に冬季の路面の凍結により、車、徒歩問わず移動の危険性が高まっているように感じます。それらの影響による怪我などを防ぐ対策(例えばロードヒーティングの増設など)を推進していただけますと、より住みやすい環境になると思いました。

分野5. 経済分野

- ・ 年々、観光客が増加し、札幌がどんどんと活性化されているなとかんじます。ですが、例えば大通り公園のライラックまつりで売られているアイスがおよそ千円すると知り、きっと客層は観光客だろうなと思ってしまいました。なので、道民にとっても魅力的な町になればより活性化も進むと思いました。
- ・ 観光客へのサービスと市民生活の両立。コンサートや大通公園でのイベントがあると観光客が来て経済が潤うが、市民は公共交通機関の混雑などに不平を言うので、そのバランスを上手に取っていくことがポイントになると思う。
- ・ 大企業をもっと誘致して、理系エンジニアが活躍できる場を増やしてほしい。バスの減便や JR の信頼性低下について、札幌市としても 1 人称で仕事をしてほしい。予算でできる環境、保育園等の改善をしてほしい
- ・ 日本人観光客や札幌市民が魅力を感じる都市
- ・ 海外観光客を増やす
- ・ 北海道の強みであるおいしい食べものを衰退させないことが大切だと思う。
- ・ 札幌市は食が豊かなので、それに注力して、食文化を守ってほしい。
- ・ 札幌市独自のブランドの強化（特に食料品など）国内、海外の人がどんどん観光に来れる環境作り（ホテル交通の便）
- ・ 道内の食糧基地として 食糧品を道内で生産向上を進めたい
- ・ 食料品の（特産物）売り込み、海外に向け、国内を見るより、海外に目を向け、北海道・札幌のアピール
- ・ 働く市民の手取り
- ・ 札幌で働く人の収入を上げること。札幌は他主要都市よりも収入が低い。他主要都市並みに良い街づくりを行うためには札幌市民の収入を上げた社会全体の活気を上げる必要有。収入増により税収も上がり街づくり予算も確保し十分に使ったら良いと思う。
- ・ 会計毎度の非正規労働を 解消し、必要な人材を確保し、職員の定着をはかり、働き甲斐のある職場づくりを徹底し、マンネリをなくす
- ・ 札幌が本社の会社を中心に雇用の確保。地下鉄の延伸。
- ・ 賃金を上げる
- ・ 衣食住や雇用に関して安心して経済活動が出来る町。
- ・ 最低賃金向上に伴う、各企業への札幌エリアの賃金向上の推進。
- ・ 冬の除排雪での安全確保、企業の継続による雇用確保
- ・ 外国人ばかりを見ないこと、札幌の市民の雇用、福祉を増幅させること
- ・ バス路線が少なくなり困っています。難しいと思いますが、運転手不足ならば運転手の方の賃金、雇用を強化してほしい。
- ・ 冬の雪道の除排雪の充実。税率の緩和。ガソリン価格の高騰を抑える
- ・ 雇用の確保、誘致が重要。
- ・ 安定した雇用の確保が重要だと思う。働き口が無いと、人は集まらないと思う。
- ・ 安定した雇用と、冬季の雪対策
- ・ 物価高の対策
- ・ 生活用品が値上がりせずには買える環境であること
- ・ 道内の地方との人、物資、情報の交流を促進し、全体の生産力と消費力を向上させる。
- ・ 市内には、年金生活や低所得者が多い中、日々の生活が苦しい状況ですが、物価上昇で市民は悲鳴を上げています。また、古い市営住宅は、空室が沢山あると思いますが、その辺なんとかありませんでしょうか？

分野6. スポーツ・文化分野

- ・アクションスポーツをもっと応援する
- ・アートの活性化。答えのないものの追求。
- ・札幌は豊かな環境や食材には恵まれているが、文化的な公共スペースが少ない（歴史が浅く、博物館が少ないのは仕方ないが）。特に冬期間は市民が充実した時間を過ごしたり、休息できるスペースが少ないので、図書館くらいはもっと充実させるべき。現在の中央図書館は利便性が悪い。
- ・ユニバーサルデザインの充実。進んできていると思うが、維持含めて、まだまだ伸びしろがある。買い物をする場所・娯楽・インフラ・福祉・公共交通機関の維持。パートナーシップ宣誓の認知など、全ての属性の人が生きやすい空気をつくること。定期的な国際スポーツイベントの開催。
- ・経済やスポーツ文化については、実現されていると思うが安全、安心分野に関してはまだまだ実現には至っていないと感じています。
- ・生活保護が多すぎる。ウィンタースポーツにもっと力を入れて、アスリートを育てるべき。食料自給率が高いのだから、北海道産の物は道内で！！外国人には土地と水を売らない！！
- ・文化財の管理をきちんとしてほしいです。特に道新のコラムで読んだわたなべ希さんの作品の件は残念でした。新しい物だけでなく古いものも大切に作る文化を作って欲しいです。
- ・街づくりに温暖化の環境の変化も入れてほしい。住宅街に住み付くカラスが増えた。今まで無かった事が発生していくと思う。雪のイベントは世界に発信するメッセージ性を強化すると市民の意識も高まるのではないかな。観光客だけのイベントになりつつあると思う。健康を保つ活動を増やしデジタル化を取り入れることで将来の医療費・介護費を削減する必要がある。
- ・イベントやライブコンサートに来る人たちへのホテルや交通機関の確保
- ・子どもたちが参加したいと思うイベントを増やす
- ・イベント等 並ばず楽しめる様にしていきたい
- ・イベントをもっと全国への周知して行くこと
- ・イベントが少ないと人が集まらないのとジジババおじおばで考えたことが若者に魅力的に思えなく継続できないからもっと 20代～40代が楽しめるイベントをたくさん開催することが大事
- ・まちづくりをする前に、その場所で働く人たちにとって「本当にそれをすべきかどうか」を考えるべきだと思います。オリンピックの誘致をした時に痛感したと思うのですが、都市開発をする際にも市民から「海外の人を迎える前にまずは市民の生活を優先しろ」という不満が来るのが予想できます。ただ、これは結局、市民にどれだけリターンが返ってくるか分からないのに「誘致を受け入れてくれ」「都市開発に賛成してくれ」とお願いするから貯まる不満だけだと思います。なので、前述した通り、せめて観光地やスキー場付近のホテルや飲食店で働く人たちだけでも返りがあるようなシステムを作ってくれるといいのではないかと思います。
- ・1. オリンピックは二度と誘致しない 2. 外国人の身勝手な行動を抑制する 3. 今税金を払っている人を最優遇する
- ・除雪、排雪を生活道路に充実。特に排雪を速やかに行い幅員の確保。歩道排雪の充実。雪祭りの中止。オリンピックは招致しない。道路の補修を行う。横断歩道など白線の補修。行政窓口の時間延長。
- ・オリンピック誘致失敗によって国際的な注目度が下がった可能性があるため、国際会議の誘致 SDG に基づいた都市 NR が重要。北海道新幹線の延伸遅延は、観光やビジネスへの影響が大きいです、その間に札幌圏内の地下鉄、バス、LRT（次世代路面電車）の再整備を行い利便性を高める。大規模プロジェクトの停滞により、地域経済を下支えする地元企業、商店街の活性化がより重要になる。高齢化社会に対応した「ウオーカブルシティ」も含めて設計すべき。

分野 7. 環境分野

- ・ バスの減便対策、熊の対策、若者の負担軽減
- ・ 異常気象による被害を増やさないために、地盤の弱いところや浸水しやすい所から住宅を減らしていくなどのコンパクト化。増えている空き家でネズミやキツネが繁殖していて不衛生なので、早期になんとかできる条例などの制定。住宅地にキツネが多すぎて、公園で子供を遊ばせるのが怖いので、棲み分けの強化。
- ・ 最近熊の出没が多く怖いです。市民が安心して外出できるよう、頭数を減らすなど対策していただきたいです。
- ・ ゴミを捨てない、道路を綺麗にする
- ・ オーストラリアのように、ごみの分別や道路の清掃など、見守りしたらよいと思う。
- ・ ポイ捨てを減らすために路上のゴミ箱設置 大きな道路のみ相互支援のため、月 1 回企業にカウンセラーの希望抽出 期間を定め、期間内に路上のごみを拾った人に報酬を与えるイベント
- ・ おむつのゴミを無償で出せるようにしてくれると嬉しいです。
- ・ もっと循環コンビニなどの資源を回収できる拠点が増えるとありがたいと思います。
- ・ ゴミステーションの有り方。観光都市なら、ゴミステーションを鎌倉市の様に、市が率先して景観の良い物に変えて行くべき。
- ・ このようなアンケートをとる際にも、手間(意外と多かった)がかかるので回答者には実用的なものを配布出来たら良いかと思います(市の指定ゴミ袋など)

分野8. 都市空間分野

- ・①道路環境の整備。ベビーカーで移動する時に歩道が傾斜になっていたり、段差により移動しにくい。②外国人観光客が多いのは良いが、地下鉄やJRを利用する時のマナーが悪すぎる。③#7119番の運用の改善。昨年コロナになった時に声を出すのも大変な中、TELすると自宅周辺の発熱外来を紹介してくれた。その日は土曜日だったため、全ての病院で土曜日は発熱外来はやっていないとか以前受診していないならダメですとか言われて受診を断られた。しっかりとした情報を市民に伝えてほしい。
- ・自動車を減少させ、公共交通を充実させる
- ・清田区に地下鉄を通してほしいのと各種道路にて平素からの混雑・渋滞緩和政策をハード面でお願いしたい
- ・新幹線札幌延伸を見据えた札幌駅周辺再開発
- ・札幌駅に新幹線が出来るのが数年後に先延ばしされましたが、パセオやエスタ等、新幹線の為にシャッターを閉めたままの箇所はあのままで良いのでしょうか？札幌駅は旅行者の方々がやってきて、恐らく一番初めに降り立つ駅だと思いますが、あれだけシャッターが閉まっている様子をみて、「なんだ札幌全然活気ないな...。」と思うだろうな...。といつも感じます。開通するまであと何年もかかるのであれば、大変だとは思いますが、シャッターにお店を戻した方が絶対に良いと思います！！
- ・①新幹線開通に伴う経済効果②丘珠空港開発強化に伴う経済効果③札幌ドームへの地下鉄延伸④泊原発の再活動に伴う電力の確保と半導体産業への支援
- ・札幌市を発展させ、魅力的な都市にするためには、まず居住している人が生活に満足する必要がある、公共料金高額と言われている健康保険料などの上昇を抑え北国特有の冬場の交通確保のため、地下鉄延伸を含め交通網及び除排雪の仕方を考え直す、観光のみに頼るのではなく地元の財産（一次産業）の利用有効活用、現在行われている事業補助などの費用対効果の検討もしっかり行い見直し無駄を省く。以上実行するためには札幌市の制作の先を読む人材の選出と起用が必要
- ・地下鉄延伸
- ・清田区への地下鉄の延伸、冬の除排雪の強化、エアコン、クーラーの復旧支援
- ・計画的な再開発、資金運用
- ・JR北海道新幹線延伸工事トンネル残土用地を確保、JR北海道札幌駅新駅ビルの建設費用の資金援助、接続バス導入やメーカーとの技術開発支援、自動運転バス導入による交通手段確保、札幌市役所建て替えによる各部署の連携強化、大通公園等の再開発事業を推進、工業用地取得規制緩和と政策
- ・郊外の再開発、公共交通機関の見直し、渋滞の緩和、路駐解消、廃校の再活用、商業施設の誘致
- ・公園等にスポーツができる環境を増やすこと（バスケットボールやサッカー等）
- ・排雪のクオリティの均一化、交通機関の充実、公園の遊具が減ってきている。近くにグラウンドのある公園の充実
- ・サッカーや野球が気軽にできる設備がもっと欲しい（運動施設を増やして欲しい）
- ・街路樹や公園の樹木の名称が通行人などに分かるようにすれば環境に対する意識がさらに向上すると思う。
- ・街灯を増やす(暗い道がある) 車のスピードが速い(注意喚起をする) 自動ドアが少ない気がする 花や公園、イベント(祭りなど)がたくさんありにぎやかで良い
- ・新しい事業ではなく、市民の生活に根差した、上下水道の維持管理や、交通機関対策など、今使用している物の維持管理に力を入れてもらいたい。
- ・上下水道管の更新、冬期の道路の除雪、札幌ドームの活用、現市長の交代
- ・老朽化が著しいインフラ整備
- ・札幌ドームの解体

その他

- ・道内や国外からの観光客だけでなくまずは札幌市民が暮らしやすく魅力のあるまちづくりをすることが重要だと考える。
- ・私としては不自由なく暮らせているので、まちとしての不満はありません。札幌唯一の物が必要と考えます。現実的ではありませんがジブリパークやカジノなどの札幌に行かないと無いという施設。
- ・人材育成。農業、漁業支援（地方、市街との交流支援）。医療福祉の整理（施設の乱立を防ぐ施設の数減らすなどして質の良い施設を整える）
- ・地域交流拠点の更なる選別による拠点数の減少による街づくり資本の集中化
- ・子供が増えないことには人口が増えないので、子供を産みたくなるような環境を整えることは必要だと思います
- ・少子高齢化、人口減少で現役世代に負担がかかる中、今後の札幌を担う現役世代のやりがいや生きがいを高める若い人向けの政策が重要と考えます。
- ・課税世帯から集めた税金を非課税世帯へ配るのならば、課税世帯には社会保障制度をさらに手厚くする等して頂きたいです。
- ・行政と民間との意識の同質化。そのための交流機会の推進。生活環境の整備。無駄な行政コストの削減。
- ・何をやっているのかわからないことが多すぎる。目的などの情報配信を確実に市民へ届ける方法が必要。
- ・高齢化が進んでも分かりやすい情報発信を工夫してほしい
- ・より多くの市民が当事者意識を持ち協力すること
- ・年代・性別に関係なく市民がお互いに思いやり、未来がより良くなる様市民の意識の向上
- ・富裕層は、だいたい犬を飼っている。欧米より20-30年は遅れている。ドックランや冬でも、楽しめる施設が欲しい。
- ・動物福祉にも目を向けて頂きたいです。ノースサファリの件や、街中で猫を使い真夏真冬にベビーカーに乗せて募金を集めている人がいて、外国の友人たちから、札幌は動物虐待を許している。遅れている、イメージが悪いと言われて恥ずかしい思いをしました。
- ・市民の政治への学習意欲の向上と学習機会の増加
- ・国が悪いと思いますが、物価が高くなっても時給は上がり、歳を取れば取るほど時給は逆に下がる、公務員・政治家がうらやましいです。一般市民を苦しめてなんの楽しみもありません。全く関係ないことを記入してすみませんでした。
- ・広告動画素敵でした。しかしせっかくのアンケートに人々の関心を惹きつける魅力がない。アンケートも長過ぎると感じた。もっとユーモアがあってはどうだろうと考える。
- ・同封されていた返信用封筒のサイズが小さすぎる。郵送による回答を拒否しているように感じた。デジタル化を推進していきたい目標はたいへん結構だが、こういう対応から「ユニバーサル」は到底理解できない。WEBのアンケートフォームの取扱い説明書がないのも不適切。広告のスキップの方法ぐらい書いてください。
- ・ロボットの技術開発と各分野へロボットの導入
- ・これから札幌に移住する人への支援より、今札幌に住んでいる人々への支援をすべき。住んでいる人の幸福感が上がれば、リターンや移住も増えると思う
- ・高齢者や障害者などが過ごしやすくなるインフラ整備やデジタル化をさらに推進して欲しい。またその取り組みを広報紙以外でもいろいろな場で発信して欲しい。札幌市が何をやっているのか取組の内容と成果が見えない。見えないから批判も意見も市側へ届かないと思う。
- ・デジタル化が進んできているのでこれから高齢者は生活しづらくなると思う。高齢者に向けたデジタル化も必要と考える。